資料２

住民意見のとりまとめ

町屋駅・区役所周辺地区

令和２年７月１日

町屋駅・区役所周辺地区

※資料の最後に地区全体に対する意見欄があります。

（ｉ）基本情報（H31.4）

・構　成：荒川 1～4、7、8 丁目
・人　口：24,750 人
　　高齢者人口　：6,120 人
　　障がい者人口：948 人（H21.12）
・世帯数：13,358 世帯
・面　積：122.5ha

（ii）バリアフリー化の整備方針

〈地区の基本的指針〉

○町屋駅・区役所周辺地区は、密集市街地に位置し、細街路が多く歩車道分離が困難なため、バリアフリー化に当たっては、ソフト面における取組や区民のバリアフリーに対する“気付き”を高めるため、特に「心のバリアフリー」を推進します。

○町屋駅・区役所周辺地区は、区役所、サンパール荒川など、区民が日常的に利用する施設が多く、それらの施設相互を連絡する経路については、誰もが安全で円滑に移動できる「バリアフリーネットワーク化」を推進します。

○地区内の生活関連施設、生活関連経路の「重点的なバリアフリー化」を先導的に推進し、取り組む内容を他の重点整備地区へ波及させ、更には荒川区全体に展開します。

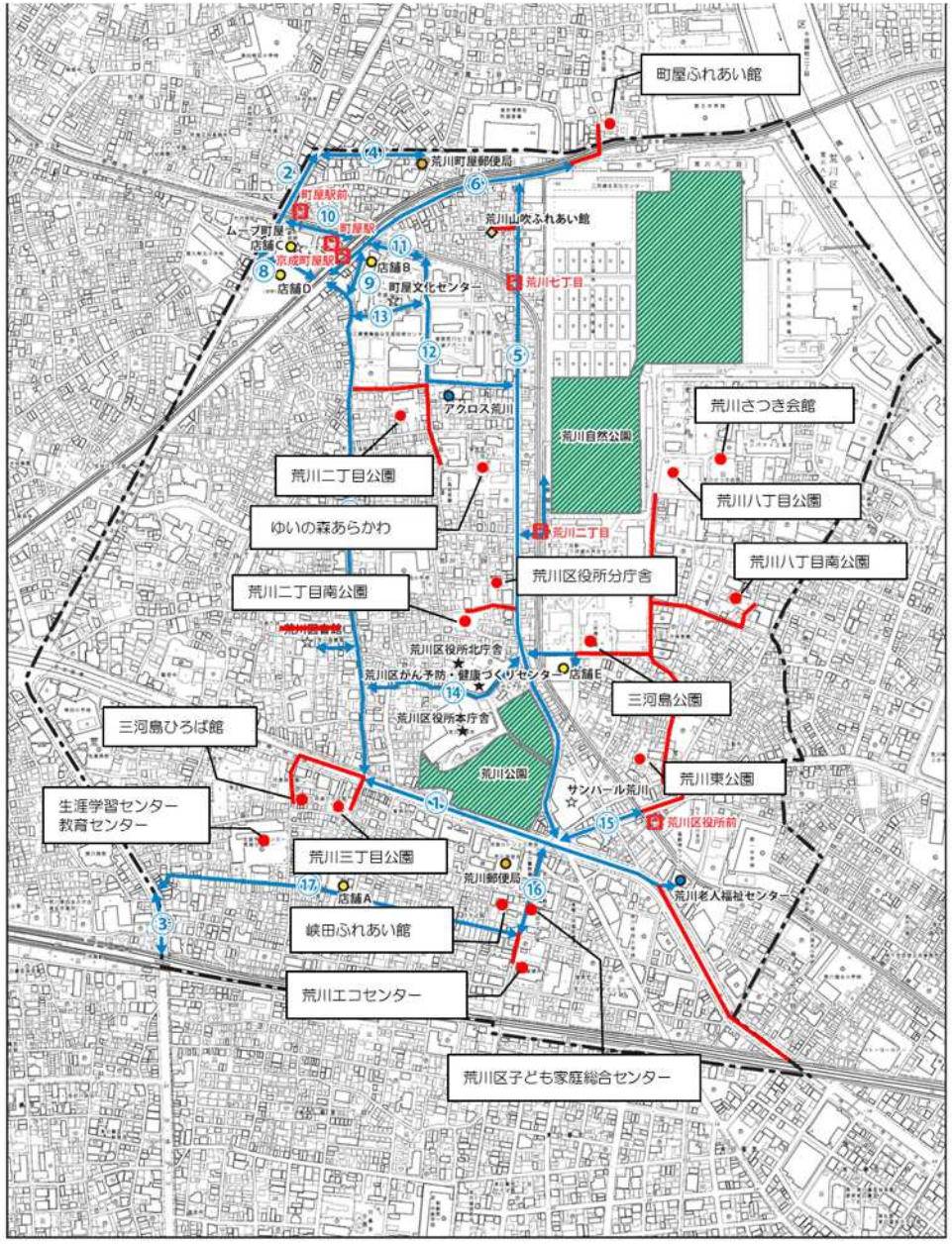
（iii）用語の説明

〈生活関連施設〉

高齢者、障害のある人等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他の施設で優先してバリアフリー化をしていく施設

〈生活関連経路〉

生活関連施設の間を結ぶ道路で優先してバリアフリー化していく道路



凡　　例

生活関連施設
- 駅・都電停留場
- ★ 区役所・区民事務所
- ☆ 教育・文化施設
- 主な官公署など
- 福祉施設等
- 店舗
- 公園

生活関連経路

新生活関連施設
新生活関連経路
} 新たに施設と経路の追加をします。

■公共交通特定事業

担当部署	東京都交通局建設工務部計画改良課（関連部署：建設工務部保線課、電車部営業課、電車部運転課）
取組方針 （目的）	・交通局は、すべての人にやさしい交通機関となるよう、「バリアフリー法」や「東京都福祉のまちづくり条例」などを踏まえて、バリアフリー化に取り組んでいます。 （1）停留場ホームのかさ上げ・スロープの整備電車の床面とホームとの段差を小さくするため、ホームのかさ上げを行うとともに、スロープを整備しています。 （2）都電荒川線停留場の安全対策（固定式ホーム柵の設置） 停留場からの転落事故を防止し、お客様により安全に都電荒川線をご利用いただけるよう、設置可能な全ての停留場に固定式ホーム柵を設置します。 （3）車いすスペースの設置 車内に車いす使用の方のためのスペースを設置しています。 （4）都電荒川線車両の更新（７０００形車両の置き換え） 更新時期を迎えた７０００形車両について、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインにするとともに、省エネルギーに配慮した車両に更新します。 （5）高齢者・障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて乗務員の接遇向上に努めています。 （6）平成 25 年 7 月より、荒川電車営業所において、「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、車内にポスター及びステッカーを掲示し、普及啓発を実施しています。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都電荒川線 町屋駅前 ホーム	ホームの拡幅			■	未定	0%	D	⇒	有	ホームの拡幅は将来の道路拡幅時に検討する	（住民）実施してほしい （住民）転落防止のためのホームドア設置やホーム拡幅を検討してほしい （住民）町屋駅を利用する際、信号待ちの人込みでホームに向かえないので、対策を検討してほしい
都電荒川線 町屋駅前 案内・情報	案内の改善	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	ホーム上に千代田線、京成線それぞれの乗換案内用の略地図を掲示	（住民）空き看板スペースに、乗降客に知らせるような情報を掲載できないか検討してほしい
都電荒川線 町屋駅前 車両	段差解消	■	■	■	装備済	100%	A	⇒	無	車いす利用者の乗降時、必要に応じて乗務員が車内に装備しているスロープ板で対応	（住民）8500 系 7000 系のリニューアル車両はホームとの間に段差が生じるが、スロープ板の使用方法が、乗務員に周知されていない （住民）電動車いすをスロープ板を出さずに持ち上げようとされ、乗客も手伝って乗せられたことがあり、心と身体への負担が大きい。 （住民）車いすスペースを車両の出口の両サイドにも作ってほしい （住民）スロープ板が装備されていることを乗降客にアナウンスしてほしい
都電荒川線 荒川七丁目 ホーム	手すりの延長	■			平成 23 年度完了	100%	A	⇒	無	手摺の延長を実施	（住民）荒川七丁目停留所はカーブしていることからホームとの間に隙間が生じるため、今後行われる道路の拡幅時に改善して欲しい
都電荒川線 荒川七丁目 案内・情報	案内板の更新	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	お客様や区民等の要望も踏まえた案内板の更新を実施	
	視覚障害者向けの案内充実		■		未定	-	-	⇒	有	視覚障害者に対応した案内の充実を図る	（事務局）進捗率と評価値を記入してください

都電荒川線 荒川七丁目 車両	車いす利用者への対応	■	■	■	装備済	100%	A	⇒	無	8000 型は車いす利用者の乗降時、必要に応じて乗務員が車内に装備しているスロープ板で対応し、それ以外の車両は段差解消済み	**（住民）荒川七丁目停留所ではホームとの間に隙間が生じるので、他の車両でもスロープ板を使用してほしいが、乗務員に周知されていない** **（住民）スロープ板が装備されていることを乗降客にアナウンスしてほしい**

■都電荒川線への自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）スロープ板の使用法が乗務員に周知されていない

（住民）乗務員の中にバリアフリー対応が慣れている方とそうでない方がいるので、改善してほしい

（住民）マナーの悪い乗客に対応するために JR 等のような巡回警備員の配置も時間により今後検討してほしい

【その他】

（住民）荒川二丁目停留所の踏切の凹凸がひどいため、改善してほしい

（住民）取り組みが完了し、次期構想から外れる事案が多いが、事業計画は完了しても課題が残っている箇所については継続してほしい

担当部署	東京地下鉄株式会社　鉄道統括部計画課
取組方針 （目的）	町屋駅利用の安全性及び移動性・バリアフリー設備の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
千代田線 町屋駅 B3 階ホーム	視覚障害者誘導用ブロックの改善			■	平成 30 年度完了	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックの改修完了	
千代田線 町屋駅 B1 階 トイレ	多機能トイレの改良			■	未定	0%	D	⇒	有	トイレ改良時にあわせて扉の改修を検討	（住民）トイレ入り口通路が狭く、扉が重くて開けづらい
	音声案内の設置	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	音声案内を設置完了	
千代田線 町屋駅 エレベーター 乗換案内・情報	案内の改善			■	令和 2 年度完成予定	0%	D	⇒	無	サインの更新時にあわせて実施	（事務局）令和 2 年度に完了しなかった場合は、継続して次期特定事業計画に掲載し対策に当たってほしい （住民）エレベーターの連絡用インターホンの音が小さいので音量を上げてほしい
千代田線 町屋駅 その他	障害物の除去	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロック上の障害物を除去	

■東京メトロへの自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

【案内の改善】

（住民）インターホンの駅員の声が聞き取りにくいので改善してほしい

担当部署	京成電鉄株式会社　計画管理部鉄道企画担当
取組方針 （目的）	京成町屋駅利用の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
京成町屋駅 ホーム・階段	視覚障害者誘導用ブロックの修繕	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	有	新しい視覚障害者誘導用ブロックへの張り替えを実施 今後も補修が必要な箇所があり次第対応	**（住民）誘導ブロックは張り替えられたが、ホーム上に凸がありつまづいたり、車いすの操作に影響が出ることが予想される** **（住民）車いすユーザーは、車両に乗る時にホームの狭い部分を案内されるので、エレベーターで降りたところで乗車することを検討してほしい**

■京成電鉄への自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホームドアが無いため、障害の有る人を駅員がサポートしてほしい

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）障がい当事者や障がい者団体の役割として協力を求めて具体的な取り組みを検討することが必要だと思う

【多機能トイレの使用】

（住民）京成町屋駅は、エレベーターが改札口から離れているが、車いすトイレがエレベーターの近くにあることは良い

担当部署	東京都交通局　自動車部計画課
取組方針 （目的）	乗り降りが容易で気軽に利用できる、高齢者等の身近な足としての役割を果たすため、停留所や車両において、誰もが利用しやすく便利で快適なサービスを提供します。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都営バス 車両	ノンステップバス導入	■			実施完了	100%	A	⇒	有	平成 24 年度に全車両のノンステップ化が完了	**（住民）車両内のフルフラット化も全車両に適応してほしい** **（住民）車両内の通路が狭いので、ベビーカーも車いすスペースを利用できるようにしてほしい**
都営バス その他	乗務員教育	■	■	■	継続	－	－	⇒	有	バリアフリー研修を実施し、乗務員の接遇の向上、機器操作の習熟を図っている	**（事務局）評価値の記入をお願いします**

■都営バスへの自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）渋滞等で時刻の乱れが生じた際に安全運転が不確かな時があり全体の教育にばらつきを感じる

（住民）乗務員の対応や技量に大きな差があるように感じるので、改善してほしい

■京成バスへの自由意見

（事務局）南千住駅周辺地区と同様に車両のバリアフリー化事業を掲載してほしい

■道路特定事業

担当部署	東京都第六建設事務所　補修課
取組方針（目的）	道路上の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道 306 号線（明治通り）	歩道上の障害物除去	■	■	■				⇒	有	歩道の適正管理を継続実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）荒川区役所前の歩道橋で郵便局側の階段を下りたところに自転車が止めてあり危険である。見回りや看板、貼紙等で注意喚起をしてほしい （住民）店先への商品の陳列が多く、改善されていない
	歩道の改修	■			実施済み	100%	A	⇒	無	歩道の改修を実施	
	視覚障害者誘導用ブロックの設置	■			実施済み	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックを設置	
都道 313 号線（尾竹橋通り）	段差の解消	■			実施済み	100%	A	⇒	無	歩道と車道間の段差改修を実施	
	放置自転車の撤去	■	■	■				⇒	有	放置自転車の撤去活動を継続実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）放置自転車の除去活動は定期的におこなわれているようだが、成果の公表も区民に周知してほしい
	歩道の平坦性確保	■			実施済み	100%	A	⇒	無	歩道の凹凸解消を実施	（住民）町屋から尾竹橋に向かう歩道が凸凹してるので、改修してほしい
	自転車利用者マナーの向上	■	■	■				⇒	有	自転車利用者マナーの向上に努める	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）自転車用道路の利用が少なく歩道を通行する自転車のマナーが悪いため改善してほしい （住民）自転車のマナー問題はいろいろな機会にされていると思うが、教育の場でも触れてほしい
	放置自転車対策	■	■	■				⇒	無		（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （事務局）次期特定事業計画への掲載をご検討ください （住民）尾竹橋通り（町屋駅周辺）は自転車の駐輪が多く歩きづらい （住民）放置自転車の除去活動は定期的におこなわれているようだが、成果の公表も区民に周知してほしい
	自転車利用者マナーの向上	■	■	■				⇒	無		（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （事務局）次期特定事業計画への掲載をご検討ください

■都道への自由意見

【歩道の改修】

（事務局）生活関連経路上は、車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックを区道で使用している段差なしのものに変更することを検討してください。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです。

（住民）車いすユーザーには歩道のインターロッキング舗装に走りにくい場所があるので改善してほしい

（住民）住宅の車庫前などに、傾斜がきつく通行しにくい場所があるので改善してほしい

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課（施設管理課・生活安全課：ソフト対応）
取組方針 （目的）	荒川区では、関係所管で以下のように連携してバリアフリー環境を常時推進する。 ・誰にでも安心で安全に移動ができる道路の整備を推進する（道路公園課） ・地区全体で交通安全や自転車利用マナー講習、路上駐車や駐輪の指導等を継続して実施する（生活安全課） ・良好な道路環境の維持（施設管理課） ・交通管理者や地元との連携、違法占用物件の撤去等

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
地区全体	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	
	路上駐輪・路上駐車への対応	■	■	■	継続	ー	A	⇒	有	交通管理者と連携した撤去活動を実施 平成 24 年度から、夜間の時間帯における放置自転車の撤去活動を実施	
	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は民地内への移設を指導	
	側溝上の段差解消板除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却などを指導	
	案内の改善	■	■		平成 28 年度完了	100%	A	⇒	無	町屋駅から区役所・アクロス荒川等への案内の充実を実施	（事務局）平成 28 年度設置の案内板にはアクロス荒川の記載がないため課題が残っています。継続して掲載を検討してほしい
区道荒 42 号線（ゆいの森通り）	歩道の整備		■	■	令和 2 年度	10%程度	D	⇒	有	補助 90 号の整備に合わせ実施する予定であり、それまでは個別に対応	（住民）都電荒川七丁目付近の歩道で、勾配が急なところがあるので、緩やかな勾配にしてほしい （住民）ゆいの森通りから、明治通りに出る歩道のブロックのガタツキが大きく、車イスやベビーカーの走行に体への負担が大きいので改善してほしい
	歩道の改修		■	■	令和 2 年度	70%程度	B	⇒	有	サンパール荒川側は、平成 27 年度に建物改修にあわせ歩道勾配を改善 対面については、補助 90 号の整備に合わせ実施する予定であり、それまでは個別に対応	（住民）藍染川通りで荒川自然公園の町屋 1 丁目側の出入口前の歩道について、今後歩道の補修をする際は平坦な勾配の無い歩道にしてほしい
	案内の改善	■	■	■	平成 21 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 21 年度にマップ作成。	
区道荒 97・116 号線（藍染川通り）	歩道幅員の確保	■	■	■	令和2 年度	50%程度	C	⇒	有	車道の下に下水道があるため、下水道局と協議し実施していく 平成２７年度にサンパール通りと藍染川通りの交差部分ついて、歩道勾配を可能な限り緩やかにする工事を実施	（住民）荒川自然公園は交通公園もあり、多くの子供連れが利用する場所ですが、藍染川通りは歩道幅員が狭くベビーカーと自転車のすれ違いが難しい状況なため、改善してほしい

	道路舗装の改修	■	■	■	—	10%程度	D	⇒	有	交通管理者等と調整を行い実施について検討する	
区道荒44・262号線（荒川中央通り）	電柱の移設	■	■	■	—	50%程度	C	⇒	有	令和元年度に荒川区無電柱化推進計画を策定し、本路線は無電柱化推進路線に位置付けた。	
	歩車分離対策	■	■	■	令和2年度	10%程度	D	⇒	有	交通管理者等と協議を実施していく	（住民）道路の歩車分離対策の際に、歩道か狭くならないようにしてほしい （住民）車の往来が多く、藍染川通りに交差する所で混雑してしまうので、円滑に抜けられるような対策を検討してほしい
	歩道の横断勾配改善	■	■	■	—	10%程度	D	⇒	有	改修時期について検討	
	障害物除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	
区道荒290号線	視覚障害者誘導用ブロックの設置	■			平成23年度完了	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックを設置	
区道荒104号線（千住間道）	電柱の撤去	■			平成22年度完了	100%	A	⇒	無	電柱撤去完了	

■区道への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）自転車マナーが悪い人もいるので、改善してほしい

【歩道の改善】

（事務局）車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックに段差なしのものと従来の段差のあるものが混在している。生活関連経路上は、段差なしとすることを推進してほしい。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです

（住民）区道荒49号線・区道128号線（三河島水再生センター横）の歩道は、歩道が狭い上にごみの集積場所が点在しており、歩道を塞いでいるので改善してほしい

【視覚障害者誘導ブロックの改善】

（住民）ゆいの森通りと藍染川通りの交差点において、横断歩道の前に点状ブロックが設置されていないので設置してほしい

（住民）区道荒49号線の三河島公園前の歩道に意味不明な点状ブロックが残されているので改善してほしい

（住民）町屋駅周辺、特に京成町屋駅改札口からアクロスあらかわに至る道路上の点字誘導ブロックが経年劣化等の影響で摩耗や剥がれ等が多いので、改善してほしい

【その他】

（住民）エコセンターから荒川警察署へ向かう道路で車が左側に寄りすぎて自転車の通行が困難。また、電柱が道路に出ており通りにくいため、改善してほしい

（住民）歩道がなく狭い道路は車いすと自転車のすれ違い時に危ない思いをすることも多いので、改善策を検討してほしい

（住民）案内地図上に国際シンボルマーク（車いすマーク）がある所とない所があるので、統一して表記してほしい

■都市公園特定事業

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課
取組方針 （目的）	安全で快適な利用の確保のため計画的な予防保全対策により公園施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減や事業費の平準化を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
荒川公園 園路	平坦性確保				平成 30 年度完了	100%	A	⇒	無	現地調査から不良部分については修繕を実施 平成 30 年度に明治通りからの主園路改修	（住民）歩道が凸凹していて、車いす利用者でなく、杖もついていない人でも歩きやすいとは言えない。下肢に障害がある人などにとっては、歩くのはかなり大変なので凸凹を改修してほしい
荒川自然公園 出入口	バリアフリールートの確保				平成 23 年度完了	100%	A	⇒	無	エレベーターの整備にあわせ、通路の全面改修を実施	
荒川自然公園 園路	園路の改修				令和２年度	60%程度	C	⇒	有	・第 1 期部分は不良部分の修繕を実施 ・第 2 期部分の外周園路についてはゴムチップ舗装を実施 ・第 3 期部分は、調査検討済み	
荒川自然公園 トイレ	だれでもトイレの設置				平成 30 年度完了	100%程度	A	⇒	無	・第 1 期部分は平成 30 年度に改修 ・第 2 期部分は平成 24 年度に全面改修 ・第 3 期部分は平成 7 年度の開園と共に設置	
荒川自然公園 設備	水飲み場のバリアフリー対応				平成 24 年度完了	100%	A	⇒	無	園路改修時に改修を実施	

■公園への自由意見

【公衆トイレの建替え】

（事務局）荒川二丁目公園の公衆トイレの建替えを新規事業として検討してほしい

【その他】

（事務局）荒川二丁目公園の排水溝グレーチングの目が荒く転倒の危険があるため、細目に変更することを新規事業として検討してほしい

■交通安全特定事業

担当部署	警視庁荒川警察署
取組方針（目的）	交通マナー及び道路の安全性の向上を推進する

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道 306 号線(明治道通り)	歩行者用の青信号時間の調整	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	平成 26 年にサンパール荒川前のサイクル変更及び荒川 3 丁目に右折矢印設置	
	自動車運転マナーの向上	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	サンパール荒川前交差点に警察官を配置する取組を実施	
	自転車横断帯の拡張	■	■	■	継続	100%	A	⇒	無	拡張の検討をしたが、自転車横断帯をなくす方針であり、交差点の構造上現状維持とする	
	自転車利用者マナーの向上	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	毎月取締を実施している。特に雨天時には「傘さし禁止広報」をミニパトにて実施	
	横断防止対策	■	■	■	継続	100%	A	⇒	無	荒川区役所前に横断防止柵を設置。 実査検討の結果横断歩道が必要な箇所は無かった。	
	自転車利用者マナーの向上	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	署内連携して安全教室やストップ作戦を随時実施	
都道 313 号線(尾竹橋通り)	右折車用の補助信号の設置	■	■	■	完了	100%	A	⇒	無	実査を行い検討した結果、現状のままとする	
	自動車運転マナーの向上	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	署内連携して毎月取締及び警告指導を実施 毎月１回交通安全日に町会役員の交通配置を実施	
区道荒 42 号線（ゆいの森通り）	横断防止対策・自転車マナーの向上	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	署内連携して口頭注意を実施 月１回高齢者への自転車乗車マナー指導を実施	
区道荒 97・116 号線（藍染川通り）	横断歩道の設置	■	■	■	平成 27 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 27 年度に藍染川通りの町屋ふれあい館入口に横断歩道を設置	（住民）設置された横断歩道の前に点状ブロックが設置されていない

■交通管理者への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）自転車の交通違反を多く見かけるので、取締りをしてほしい

（住民）自転車マナーが悪い人が多いので、取組を強化してほしい

（住民）都道 306 号線のサンパール荒川付近は信号が多いため、スピードの出しすぎや信号無視の自転車が多いので、一か所のみではなく、複数個所での声掛け等を検討してほしい

【その他】

（住民）町屋ふれあい館前の道路は一方通行ですが、その先の道路から入ってくると一方通行の標識が少なく逆走する車がいて危険なため、標識の設置個所の再確認してほしい

■町屋駅・区役所周辺地区全体への自由意見

【視覚障害者誘導用ブロックの改善】

（住民）荒川区役所の表玄関までの誘導ブロックはあるが、駐車場側の裏口に誘導ブロックが設置されていないため、設置してほしい。（視覚障害者は、車の動きに注意をはらっていると、駐車場の中に迷い込んでしまうため）

【その他】

（住民）荒川区役所に入るために坂を登る、坂を降りることをしなければならないのは、安全面から見てかなり疑問があるので改善できないか検討してほしい

（住民）旧荒川図書館の入口に昇降機が設置されているのに、一時的なのかもしれませんが荷物用ラックケースが置いてあるので改善してほしい

（住民）施設全体に遠隔手話通訳サービスの導入を検討してほしい。また、商店街にも協力を頂き筆談ボード等を導入いただけると聴覚障害者も利用しやすいので検討してほしい

住民意見のとりまとめ

日暮里駅・西日暮里駅・三河島駅周辺地区

令和２年７月１日

日暮里駅・西日暮里駅・三河島駅周辺地区

※資料の最後に地区全体に対する意見欄があります。

（ｉ）基本情報（H31.4）

・構　成：東日暮里 5,6 丁目、西日暮里 1～6 丁目
・人　口：36,600 人
　　高齢者人口　：6,955 人
　　障がい者人口：917 人（H21.12）
・世帯数：21,786 世帯
・面　積：153.3ha

（ⅱ）バリアフリー化の整備方針

〈地区の基本的指針〉

○駅を中心に一定のバリアフリー化が進んでいる日暮里駅周辺については、鉄道駅並びに各種施設相互を連絡する経路について、既存バリアフリー化区間との連携を含め、地区全体として、誰もが安全で円滑に移動できる「バリアフリーネットワーク化」の拡充を推進します。

○日暮里駅・西日暮里駅を始めとした公共交通機関のターミナルとしての機能が充実した、区内外の多くの利用者が行き交う地区であり、隣接地区などとの連携を考慮した「重点的なバリアフリー化」を推進し、他の重点整備地区への波及並びに区全体への展開を目指します。

○地区内の生活関連施設、生活関連経路における施設のバリアフリー化の推進と合わせ、ソフト面の取組や多様な利用者のバリアフリーに対する“気付き”を高めるため、「心のバリアフリー」を推進します。

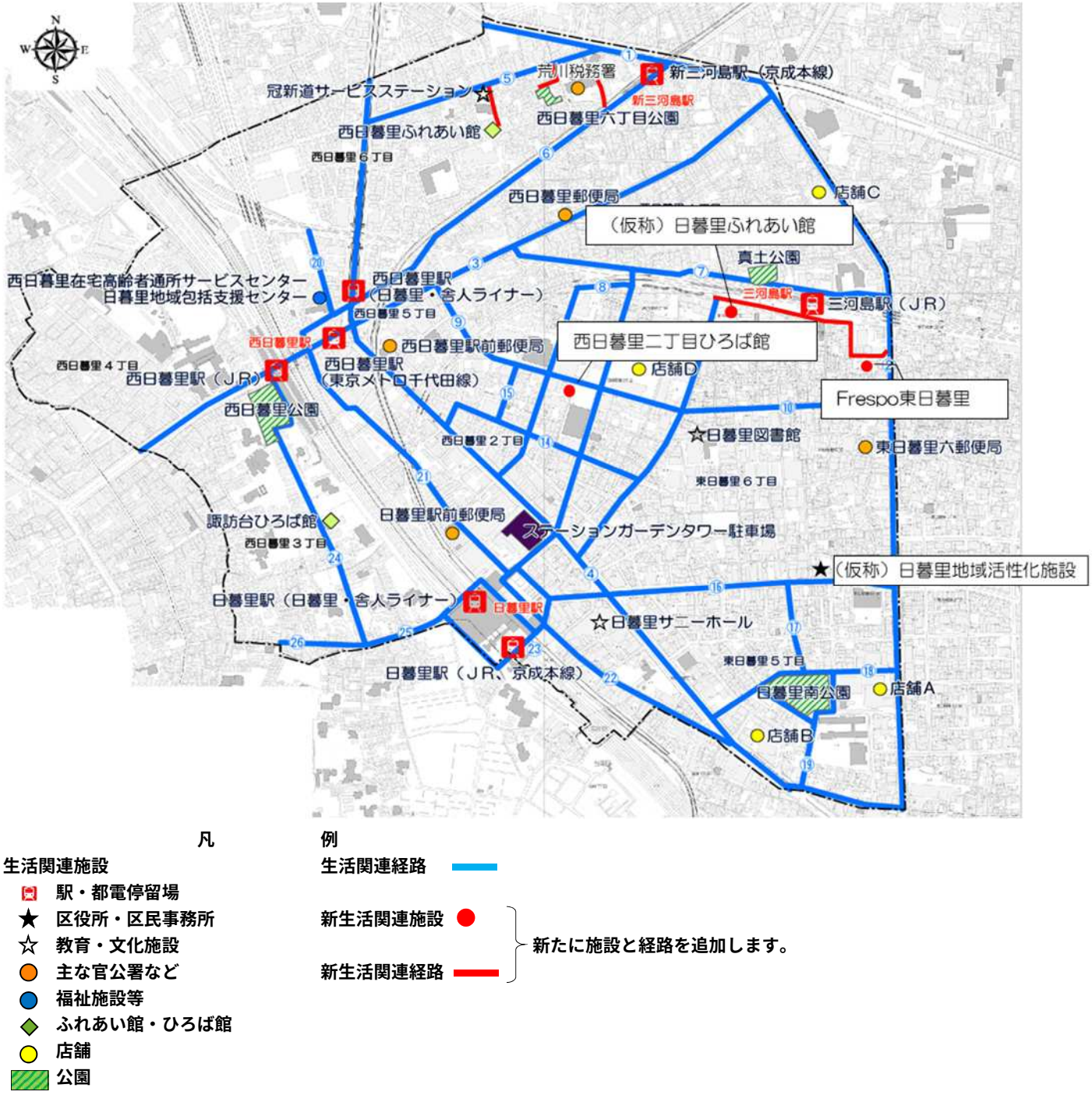
（ⅲ）用語の説明

〈生活関連施設〉

高齢者、障害のある人等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他の施設で優先してバリアフリー化をしていく施設

〈生活関連経路〉

生活関連施設の間を結ぶ道路で優先してバリアフリー化していく道路



■公共交通特定事業

担当部署	東京都交通局建設工務部計画改良課（関連部署：建設工務部建築課、電車部営業課）
取組方針 (目的)	・交通局は、すべての人にやさしい交通機関となるよう、「バリアフリー法」や「東京都福祉のまちづくり条例」などを踏まえて、バリアフリー化に取り組んでいます。 （1）全駅に「地上と改札階」、「改札階とホーム階」を結ぶエレベーター及びエスカレーターを設置しています。 （2）全駅に「だれでもトイレ」を設置しています。体の不自由な方や乳幼児をお連れの方などが利用しやすいよう、スペースを広く取り、手すり、ベビーシート、オストメイト水洗装置などを備えています。 （3）お客様の転落や列車との接触事故を防止するため、全駅にホームドアを設置しています。 （4）目の不自由なお客様のための点字ブロックを全駅に設置しています。 （5）高齢者、障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて駅係員の接遇向上に努めています。 （6）平成 25 年 7 月より、日暮里駅、西日暮里駅において、「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、駅構内や車内等にポスター及びステッカーを掲示し、普及啓発を実施しています。

取組の評価										取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載		
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
日暮里・舎人ライナー 日暮里駅 多機能トイレ	洗浄ボタンの位置変更		■	■	令和 2 年度	0%	D	⇒	無	令和 2 年度に実施予定	（事務局）令和 2 年度に完了しなかった場合は、継続して次期特定事業計画に掲載し対策に当たってほしい
日暮里・舎人ライナー 日暮里駅 券売機	券売機改良	■			平成３０年度完了	100%	A	⇒	無	画面の見やすい券売機に更新。	
日暮里・舎人ライナー 日暮里駅 公衆電話	公衆電話の改良	■			対応困難	-	-	⇒	無	NTT と検討はしたが対応は困難	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）改善策がないか検討してほしい
日暮里・舎人ライナー 西日暮里 案内サイン	案内の改善			■	未定	-	-	⇒	有	西日暮里駅前地区再開発事業に合わせて分かりやすい表示について引き続き検討	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）エレベーターを使用する際 JR からの移動が分かりにくいため、再開発の際に動線や案内の再確認をしてほしい

■日暮里・舎人ライナーへの自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）日暮里駅の多目的トイレは利用者マナーが掲示されており、便房もフルスペックなため良い

担当部署	東京地下鉄株式会社　鉄道統括部計画課
取組方針（目的）	西日暮里駅利用の安全性及び移動性・バリアフリー設備の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
千代田線 西日暮里駅 トイレ	おむつ交換設備	■			平成２４年度完了	100%	A	⇒	有	ベビーチェアを設置済み トイレ改良時のベビーシート設置を検討する	（住民）西日暮里駅の多目的トイレについて、便座の前に洗面台があり介助者にとっては介助しにくいレイアウトなので改善してほしい
千代田線 西日暮里駅 階段	視覚障害者誘導用ブロックの設置	■			平成２４年度完了	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックの設置を実施	
千代田線 西日暮里駅 案内サイン	案内の改善	■			平成２６年度完了	100%	A	⇒	無	お客様の意見を反映させた案内サインの設置を実施	

■東京メトロへの自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）ホーム上での障がい者への対応で問題が起きているので、駅員や警備にあたる従事者の研修を実施してほしい

（住民）困っている人への積極的な声かけを実施してほしい

【その他】

（住民）車両によって、車いすのスペースがある車両の位置が違うので、統一してほしい。また、ホーム上に案内掲示がほしい

（住民）西日暮里駅はホームから出口１へ続く階段が非常に危ない。階段の幅が広いものの、上り下りの表示が小さくきちんと守られていない為、ラッシュ時は特に危険を感じる。他駅のように手摺を設置し、上り下りを明確に分かるようにしてほしい

担当部署	東日本旅客鉄道株式会社　東京支社総務部企画室
取組方針 （目的）	日暮里駅利用の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
JR 日暮里駅 駅入口	段差の解消	■	■	■	令和元年度完了	100%	A	⇒	無	平成 30 年度に下御隠殿橋側にスロープを整備 令和元年度に谷中側にエスカレーターを整備	（住民）スロープの案内を谷中側に付けてほしい （住民）谷中側へ向かうのにスロープができたことで、身体の不自由な人にはかなり楽になったと思う。バリアフリー効果は大きい
	段差の解消	■	■	■	未定	30%程度	D	⇒	有	紅葉橋との接続部の段差について、橋梁の架け替えを含め、荒川区と協議を進める	
JR 日暮里駅 ホーム	山手線のホームドアの設置		■		平成 27 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 27 年度にホームドアを設置	
	内方線付きブロックの設置	■	■		平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 25 年度にホーム内方線の整備を完了	
	常磐線のホームの拡幅	■	■		平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 25 年度にホームの拡幅を実施	
	京浜東北線のホームドアの設置			■	令和 12 年度予定			⇒	新	ホームドアの設置を検討	（事務局）報道発表の完成時期に目標年度を更新してください （住民）人身事故が多発しているので早急に設置してほしい （住民）ホームの幅が狭く、混み合うことが多いのでホームドアが設置されると安全性がかなり上がるので早く設置してほしい （住民）通路が狭い箇所があるので改善してほしい
	常磐線のホームドアの設置			■	令和 12 年度予定			⇒	新	ホームドアの設置を検討	（住民）通路が狭い箇所があるので改善してほしい
JR 日暮里駅（山手線、京浜東北線、常磐線）駅前通路	視覚障害者誘導用ブロックの改善	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	実施済み	
西日暮里駅（山手線、京浜東北線）ホーム	山手線のホームドアの設置		■		平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 26 年度にホームドアを設置	
	内方線付きブロックの設置	■			平成 24 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 24 年度にホーム内方線の整備を完了	

■JR への自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホームドア完成までは、視覚障害者のサポートを行ってほしい

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）エレベーターでホームに上がった時、電車を待つ人と椅子に座っている人との間が狭く通りづらいので声かけを徹底してほしい

（住民）通路がキャリーボックスを持つ人で混雑しているので積極的に声かけを実施してほしい

【案内の改善】

（住民）視覚障害者の中には点字ブロックとホームの間にある滑り止めを内方線と誤解してしまう恐れがあるという意見もあります。確認をして改善する箇所は改善してほしい

（住民）三河島駅の多目的トイレについて、トイレの場所の表示が不足しているので掲示してほしい

【その他】

（住民）日暮里駅のスロープの先の鏡は小さくて見えにくいので改善してほしい

（住民）車両の種類によって、ホームの高さと車両の高さが合っていないので直してほしい

（住民）谷中方面出口の日暮里駅の表示が猫に囚んでおり評判が良いです。

（住民）車両の中に車椅子のスペースがどこにあるのかわからない。また、シルバーシートのスペースが広いのは良いが、健常の人が座るのが当たり前になっており、逆に体の不自由な人が使用したくても譲ってもらえない感じがあるので改善してほしい

（住民）ホームドアの設置により安全性が向上したが、山手線北口改札方面エスカレーター下り付近は、大きな荷物を持ったまま立ち止る方も多く見受けられるため、立ち止り防止の注意喚起の看板設置などの検討してほしい

担当部署	京成電鉄株式会社　計画管理部鉄道企画担当
取組方針(目的)	京成日暮里駅、新三河島駅利用の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価										次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績							
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値					
京成本線 日暮里駅 多機能トイレ （南改札口）	利用マナーの啓発	■			継続	-	-	⇒		有	貼り紙によるベビーシートの収納のお願いを継続実施	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）様々な国の方が利用するトイレゆえ多機能トイレの存在や使用方法も理解していない方が多く、本当に必要な方がスムーズに利用できるようマナー案内の工夫を検討してほしい
京成本線 日暮里駅 誘導ブロック	視覚障害者誘導用ブロック上の障害物の除去	■			継続	-	-	⇒		有	視覚障害者誘導用ブロックを阻害する広告看板類の移動の指導を継続実施	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）広告看板類は整理されていた
	視覚障害者誘導用ブロックの改修	■			平成２４年度完了	100%	A	⇒		無	平成２４年度に工事完了	
京成本線 日暮里駅 ２Ｆコンコース 案内サイン	案内の改善	■			継続	-	-	⇒		有	平成３０年度に案内サイン改善を実施 令和元年度にデジタルサイネージを新設	（事務局）進捗率と評価値を記入してください
京成本線 日暮里駅 ホーム 案内サイン	案内の改善	■			継続	-	-	⇒		有	今後も継続して分かりやすい案内に努める	（事務局）進捗率と評価値を記入してください
京成本線 日暮里駅 待合室	車いすスペースの設置	■			継続	-	-	⇒		有	改修時に設置の可否を検討	（事務局）進捗率と評価値を記入してください
京成本線 日暮里駅 エスカレーター	案内の改善	■			継続	-	-	⇒		有	混雑が集中しないように、分かりやすい案内に努める	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）駅のホームの改札・階段・エスカレーター・エレベーターの近くに、乗り換えやすいよう、乗車位置（号車・ドアの位置）を案内されている
京成本線 日暮里駅 その他	非常時のルート確保	■	■	■	継続	-	-	⇒		有	非常時の避難誘導ルートについて、改善すべき点を検討する	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）非常時のルート確保とあるが具体的に示す必要があると思う
京成本線 新三河島駅 ホーム	混雑環境の改善	■			継続	-	-	⇒		有	掲示物やアナウンスによる案内・注意喚起に努める	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）スカイライナーなどの特急が通過する際に危険を感じるので、ホームドアを設置してほしい
京成本線 新三河島駅	視覚障害者誘導用	■	■	■	平成２３年度完了	100%	A	⇒		有	平成２３年度に改修を実施 今後も補修を継続実施	

階段	ブロックの改修										
京成本線新三河島駅改札口	バリアフリー対応の自動改札機導入	■	■	■	平成２３年度完了	100%	A	⇒	無	平成２３年度に改札機を導入	
京成本線新三河島駅案内サイン	案内の改善	■	■	■	継続	-	-	⇒	有	継続して分かりやすい案内に努める	（事務局）進捗率と評価値を記入してください （住民）比較的案内サインは見やすい

■京成電鉄への自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）ホームドアの無い駅は、視覚障害者の方のサポートを行ってほしい

（住民）困っている人への積極的な声かけを実施してほしい

【その他】

（住民）京成日暮里駅多目的トイレについて、バリアフリー化されていない南改札側にあり北改札からは遠いため改善してほしい

（住民）日暮里駅北口側１Ｆエレベーターの表示板がとても見易くなり良かった

（住民）新三河島駅は、改札口から多目的トイレの位置が見やすくて良い

担当部署	東京都交通局　自動車部計画課
取組方針 （目的）	乗り降りが容易で気軽に利用できる、高齢者等の身近な足としての役割を果たすため、停留所や車両において、誰もが利用しやすく便利で快適なサービスを提供します。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都営バス 行先表示	サインの夜間点灯	■			実施完了	100%	A	⇒	無	照明式の標識柱の夜間点灯を実施	
都営バス バス施設	適正な維持管理	■	■	■	継続	―	―	⇒	有	老朽化している停留所の建替え・補修等を実施	（事務局）評価値の記入をしてください

■都営バスへの自由意見

（住民）渋滞等で時刻の乱れが生じた際に安全運転が不確かな時があり全体の教育にばらつきを感じる

（住民）乗務員の対応や技量に大きな差があるように感じるので、改善してほしい

（住民）荒川３丁目バス停は、福祉作業所の最寄りのバス停なのでご配慮いただき、上屋の設置を検討してほしい

（住民）車両内が狭いので障がい者への理解を求める声かけを実施してほしい

（住民）ベビーカーで乗り込む方への配慮や呼びかけを徹底するようにしてほしい

■道路特定事業

担当部署	東京都第六建設事務所　補修課
取組方針 （目的）	乗り降りが容易で気軽に利用できる、高齢者等の身近な足としての役割を果たすため、停留所や車両において、誰もが利用しやすく便利で快適なサービスを提供します。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道457号線（道灌山通り）	歩道の縦断勾配改善			■	実施済み	100%	A	⇒	無	実施済み	
	歩道の横断勾配改善			■	実施済み	100%	A	⇒	無	実施済み	
	歩道の有効幅員確保			■				⇒	有	物理的・地形的な制約から歩道の拡幅が困難なため、歩道橋の改修時に合わせ検討する	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）歩道の拡幅が難しいのなら自転車専用道路を検討してほしい
都道313号線（尾竹橋通り）	歩道の改修			■	継続	70%	B	⇒	有	電線類地中化本体工事は平成30年度に完了 歩道の復旧は令和4年度完了予定	（住民）凸凹している箇所があるので改善してほしい
	歩道の幅員確保			■				⇒	有	必要に応じて検討実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	自転車利用者マナーの向上		■					⇒	有	自転車利用者マナーの向上のために、警察や荒川区と引き続き検討する	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）自転車レーンに路上駐車が多いので改善してほしい
	バス乗降場所の歩道部が低い			■	実施済み			⇒	無	歩道の改修に合わせ実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）道幅が狭いので、利用者が並んでいると通りにくいので改善してほしい
	街路樹の剪定	■						⇒	有	適正な維持管理の継続	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）無電柱化が進み、剪定で景観は見通しの良い通りになったが、日陰になるようなものが減った。今後の道路あり方は引き続き計画で検討してほしい
	歩道の障害物除去			■				⇒	無	歩道上の障害物の除去を実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	植栽の剪定	■						⇒	有	適正な維持管理を継続	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）植栽の剪定は綺麗にされているが、様々な鉢植えがガードレール際に並んでおり、緑がほしい住民の声にも耳を傾け歩道のあり方を検討してほしい
都道58号線（尾久橋通り）	視覚障害者誘導用			■	平成３０年度	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックの設置を実施	

	ブロックの設置										
	歩道の縦断勾配改善			■				⇒	有	必要に応じて検討実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	車止めの改修	■			実施済み	100%	A	⇒	無	車いす利用者が通れるように車止めの間隔を調整	
	自転車利用者マナーの向上	■						⇒	有	必要な協力を実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）ガイドラインをつくりマナー向上を図ることを検討してほしい
	歩道の有効幅員確保（自転車対策）	■	■	■				⇒	有	必要に応じて検討実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）店舗が品物を外に並べているので、商店街に理解を求めて往来し易い歩道にしてほしい
都道306号線（明治通り）	ごみ箱の撤去	■			実施済み	100%	A	⇒	無	歩行者の通行の妨げになっていたゴミ箱を撤去	
	歩道の横断勾配改善			■	未定	50%	C	⇒	有	平成27年度に一部歩道をセミフラット化	（住民）道路の勾配改善は地形や民地側との兼ね合いなどもあると思いますが、できる限りの対策を講じてほしい

■都道への自由意見

【歩道の改善】

（事務局）生活関連経路上は、車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックを区道で使用している段差なしのものに変更することを検討してください。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです。

（住民）車道と歩道の境界の段差が大きいところがあるので改善してほしい

【その他】

（住民）道幅の狭い箇所があり、自転車用道路の検討をしてほしい

（住民）尾久橋通り日暮里駅前交差点（舎人ライナー高架下）中央分離帯の段差を少しだけでも解消してほしい。車いすユーザーには振動が身体につらい

（住民）道灌山通りを西日暮里五丁目交差点から北側に向かうとき、誘導ブロックが途中までしか設置されていないので改善してほしい

（住民）尾久橋通りの貨物専用車両の踏み切りは横断勾配がきつく、自転車侵入防止のポールがあって通りにくい

（住民）植栽が整備されているが、放置されているのであまり伸びない植樹で緑化の検討をしてほしい

（住民）道路の拡幅が進んでいるので、自転車道も設けてほしい

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課（施設管理課・生活安全課：ソフト対応）
取組方針 （目的）	荒川区では、関係所管で以下のように連携してバリアフリー環境を常時推進する。 ・誰にでも安心で安全に移動ができる道路の整備を推進する（道路公園課） ・地区全体で交通安全や自転車利用マナー講習、路上駐車や駐輪の指導等を継続して実施する（生活安全課） ・良好な道路環境の維持（施設管理課） ・交通管理者や地元との連携、違法占用物件の撤去等

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績					取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値		次期特定事業計画への掲載		
区道 第691号線 藍染川西通り	歩道の横断勾配の改善	■	■	■	－	80%	B	⇒	有	車道の下に下水道の幹線があるため、下水管線の再整備時に、車道を下げる工事を実施する 沿道に住宅がない、京成側については、下水道局と協議し、平成26年度に歩道勾配の緩和を実施	（住民）歩道は整備されたが、道路との高低差があるために車いすで通行しにくい
区道 荒281号線	歩道の平坦性確保		■		平成28年度完了	100%	A	⇒	無	平成28年に歩道の凹凸を改修	
	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	
	案内の改善		■	■	―	10%程度	D	⇒	有	関係部署と調整を図り、わかりやすい案内板の設置について検討	
	踏切の改修	■	■	■				⇒	有	鉄道事業者との検討を継続	（事務局）評価値を記入してください
区道荒87(一部)、第319－1、荒115号線	自転車利用者マナーの向上	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	区報にて周知を実施 ポスターを駅に掲示し、放置自転車による様々な問題について、広く周知を実施	
	歩道の整備		■	■	継続	―	A	⇒	有	平成26年度に通学路合同点検を、関係部署と行い、自動車への注意喚起についての対策を警察と協議 交通安全整備工事において外側線や通学路グリーンの再表示等を実施	（住民）歩道整備は進んでいるが、整備する必要性を関連機関に理解していただき、講習や講座などを通して周知することも検討してほしい
区道荒87号線（七五三通り）	歩道の平坦性確保			■	令和２年度	１０％程度	D	⇒	有	現地確認し、木の根により大きく持ち上がっている舗装の補修を実施 平成２７年度に策定した歩道の整備計画に基づき整備を進める	（住民）木の根により歩道が凸凹している箇所があるので、改善してほしい （住民）車両進入のための縁石切り下げ部分の勾配が気になる （住民）大黒屋の前は、車両侵入口で歩道の半分まで勾配があり、車いす利用者には不便である

	段差の解消			■	令和２年度	１０％程度	D	⇒	有	可能な限り段差解消ブロックを使用した改修を進める	（住民）歩道と道路面にフラットになっている部分は良い
	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	（住民）歩道は整備されているが、植栽以外の個人所有の鉢植えが数多く、通りにくいので対策を検討してほしい
	視覚障害者誘導用ブロックの整備			■	令和２年度	１０％程度	D	⇒	有	交通安全施設整備や歩道内の安全を確保するための整備計画のなかで対応する	
区道荒 161、荒 86 号線	標識の移設		■		平成 29 年度	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者等と協議を進めていく。	
	歩道の有効幅員確保		■	■	令和２年度	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者と検討を進めていく。	（住民）植栽があり、有効幅員としては 160cm あるが、勾配にも配慮してほしい
	歩道の整備		■	■	令和２年度	30%	D	⇒	有	交通管理者と協議を進めて外側線の外側に、着色を実施。今後も、交通管理者と検討を進めていく。	
区道荒 89 号線（あやめ通り）	段差の解消	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	現地調査を行い、横断歩道部で基準以上の段差の箇所を改修。今後経年劣化により基準以上になった箇所の補修を進める	
	雑草対策	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	除草及び清掃等を行い、今後も日々適正な管理を実施	
区道荒 107 号線（日暮里中央通り）	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	平成 23 年 4 月から日暮里駅周辺の放置禁止区域を拡大 平成３１年２月から夜間の時間帯における放置自転車の撤去活動を開始し、放置自転車対策を強化	
	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	
区道荒 108 号線（諏訪台通り）	歩道のバリアフリールートの確保	■	■	■	―	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者との協議を進める	（住民）歩道のルートは整備されて以前より通りやすくなった。ここの車道と歩道の高さの高低差は受容できる
	歩道のバリアフリールートの確保	■	■	■	―	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 地形上勾配の緩和は困難であるため、代替ルートの案内などを検討	（住民）住民の大切な生活道路なので住民の意見を聞きながら道路づくりをしてほしい
	交差点の事故防止	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	注意看板を設置しているが、今後も交通管理者と協議を進める	
区道荒台 6 号線	段差・勾配の解消			■	―	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修の際には、移動円滑化基準に適合した構造に改修	

	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	放置自転車の撤去や啓発活動、自転車駐車場への誘導等の必要な放置自転車対策を実施 平成３１年２月から夜間の時間帯における放置自転車の撤去活動を開始し、放置自転車対策を強化	（住民）取り組みは継続してさらなる強化をお願いします
	歩道の障害物除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	（住民）取り組みは継続してさらなる強化をお願いします
	案内の改善		■	■	—	100%	A	⇒	無	令和元年度に、日暮里駅周辺案内標識整備工事を実施	（住民）取り組みは継続してさらなる強化をお願いします
	事故防止		■	■	令和２年度	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者との協議を進める	
	歩道の改修			■	—	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期について検討	
区道台荒１号線（夕焼けだんだん含む）	段差の解消			■	—	１０％程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期について検討	
	バリアフリールートの確保			■	平成３０年度完了	100%	A	⇒	無	平成 30 年度に駅構内にスロープが整備されたことに合わせて、歩道に誘導ブロックを設置	
	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	（住民）観光客などで賑わう週末は特に人通りも多く車道を歩いている人も見受けられるため、注意喚起の強化をお願いしたい （住民）取り組みは継続してさらなる強化をお願いします
	バリアフリールートの確保			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	平成 30 年度に下御隠橋側の JR 改札口にスロープが整備された	
紅葉橋	バリアフリールートの確保			■	継続	50%	C	⇒	有	平成 26・27 年度にＪＲ東日本と共同で、耐震調査を実施 令和元年度に紅葉橋付近のエスカレーター等の設置検討の業務委託を実施	（住民）JR 日暮里駅南口入り口の段差が改善されていない

■区道への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）尾久橋通りの日暮里駅前ステーションガーデンタワー（マルマンストア）前について、自転車が乱雑に置かれており、車いすやベビーカー並びに高齢者など誰にとっても通りづらい通路になっている。店舗側に協力要請か、固定自転車台を設置し、買い物客に理解を求めて欲しい

【歩道の改善】

（事務局）車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックに段差なしのものと従来の段差のあるものが混在している。生活関連経路上は、段差なしとすることを推進してほしい。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです

（住民）日暮里駅前のいくつかの横断歩道（信号無し、ロータリー付近）は改善されているが、車道と歩道の段差があるところが多いので、段差を埋める処置をしてほしい

（住民）歩道の段差やガタツキ等は早めに補修してほしい

（住民）西日暮里駅と日暮里駅間の踏切で線路がカーブしており、車いすで通りづらいので改善してほしい

（住民）コミュニティーバスの停留所は一部の箇所で盛り土されているだけで、依然進んでいないので改善してほしい

【その他】

（事務局）西日暮里駅前公衆トイレのバリアフリー化を新規事業として検討してほしい

（住民）歩道が狭いところがあり、自転車とのすれ違い時に危ない思いをすることもあるので、自転車用道路の設置などを検討してほしい

（住民）西日暮里１丁目２７番地付近から白線・グリーンベルトなどのラインが消えているので改善してほしい

（住民）日暮里駅西口の多目的トイレについて、広くて使いやすいが、トイレマナー表示がほしい

（住民）住民の大切な生活道路なので住民も含めて道路づくりに参加させてほしい

■都市公園特定事業

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課
取組方針（目的）	安全で快適な利用の確保のため計画的な予防保全対策により公園施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減や事業費の平準化を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
日暮里南公園トイレ	トイレの改修			■	平成26年度完了	100%	A	⇒	無	平成26年度に建替えを実施	
	子ども用手洗いの設置			■	平成26年度完了	100%	A	⇒	無	平成26年度に建替えを実施	（事務局）子ども用の手洗いが設置されておらず、課題が解決していないため、次期特定事業計画に掲載し対策にあたってほしい
西日暮里公園園道、出入口、トイレ	各所バリアフリー化		■	■	―	30%程度	D	⇒	有	基本設計完了	（住民）諏訪台通りからのアクセスに問題があるので住民の声を聞きながらバリアフリー化を進めてほしい
真土公園トイレ	トイレの改修			■	―	30%程度	D	⇒	有	不良個所については修繕を実施 荒川区公衆・公園トイレ整備の方針を策定。今後は整備方針に基づき、建替え等を実施	

■公園への自由意見

（住民）車いすユーザーには、真土公園の大きい門はポールが障害となり、小さい門は段差があるため入れない。改善してほしい

（住民）西日暮里公園を誰もが利用できるよう、エレベーターの設置を検討してほしい

■交通安全特定事業

担当部署	警視庁荒川警察署
取組方針（目的）	交通マナー及び道路の安全性の向上を推進する

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道 457 号線（駒込宮地線）	歩行者用の青信号時間の調整		■	■	継続	100%	A	⇒	有	継続的に検討し、必要があれば随時変更等対応	
都道 313 号線（尾竹橋通り）	音響式信号の調整	■			完了	100%	A	⇒	無	三河島駅前のボリューム調整を実施済み	（住民）ボリュームは改善されたが、青信号の延長については改善されていないので、引続き検討してほしい
都道 58 号線（尾久橋通り）	歩行者用の青信号時間の調整		■	■	継続	100%	A	⇒	有	継続的に検討し、必要があれば随時変更等対応	

■交通管理者への自由意見

（住民）道灌山通りは、歩道の拡幅が難しいのなら自転車用道路の設置を検討してほしい
（住民）尾竹橋通りは、自転車レーンに路上駐車が多いので改善してほしい
（住民）大通りに自転車道を設置してほしい

■日暮里駅・西日暮里駅・三河島駅周辺地区全体への自由意見

（住民）日暮里駅の案内が分かりにくく、特にエレベーターの乗換が分かりにくいので改善してほしい
（住民）西日暮里５丁目郵便局は段差があり車いすでは利用しにくいので、改善してほしい
（住民）道路が全体的に狭いので改善してほしい
（住民）Frespo 東日暮里の駐輪場の許容を超えている。また、トイレが 2 階多目的トイレのみの為、増設を検討してほしい
（住民）今後再開発に取り組む地域だと思うのでバリアフリーの意識レベルを高くもち都市整備にあたってほしい。

住民意見のとりまとめ

南千住駅周辺地区

令和２年７月１日

南千住駅周辺地区

※資料の最後に地区全体に対する意見欄があります。

（ｉ）基本情報（H31.4）

・構　成：南千住 1～7 丁目
・人　口：35,013 人
　　高齢者人口　：7,721 人
　　障がい者人口：1,171 人（H21.12）
・世帯数：18,003 世帯
・面　積：153.8ha

（ii）バリアフリー化の整備方針

〈地区の基本的指針〉

○バリアフリー化に当たっては、東西地区で市街地の形成過程等の特性が異なる地域において、地区特性に応じた施策を展開し、地域全体として、誰もが安全で円滑に移動できる「バリアフリーネットワーク化」の拡充を推進します。併せて、隣接する台東区と連携した取組を行います。

○地区内の生活関連施設、生活関連経路における施設のバリアフリー化の推進と合わせ、ソフト面の取組や多様な利用者のバリアフリーに対する“気付き”を高めるため、「心のバリアフリー」を推進します。

○南千住駅や駅周辺商業施設、区民利用施設などが立地し、区内外の多くの利用者が行き交う地区であり、隣接地区などとの連携を考慮した「重点的なバリアフリー化」を推進し、他の重点整備地区とともに区全体への展開を目指します。

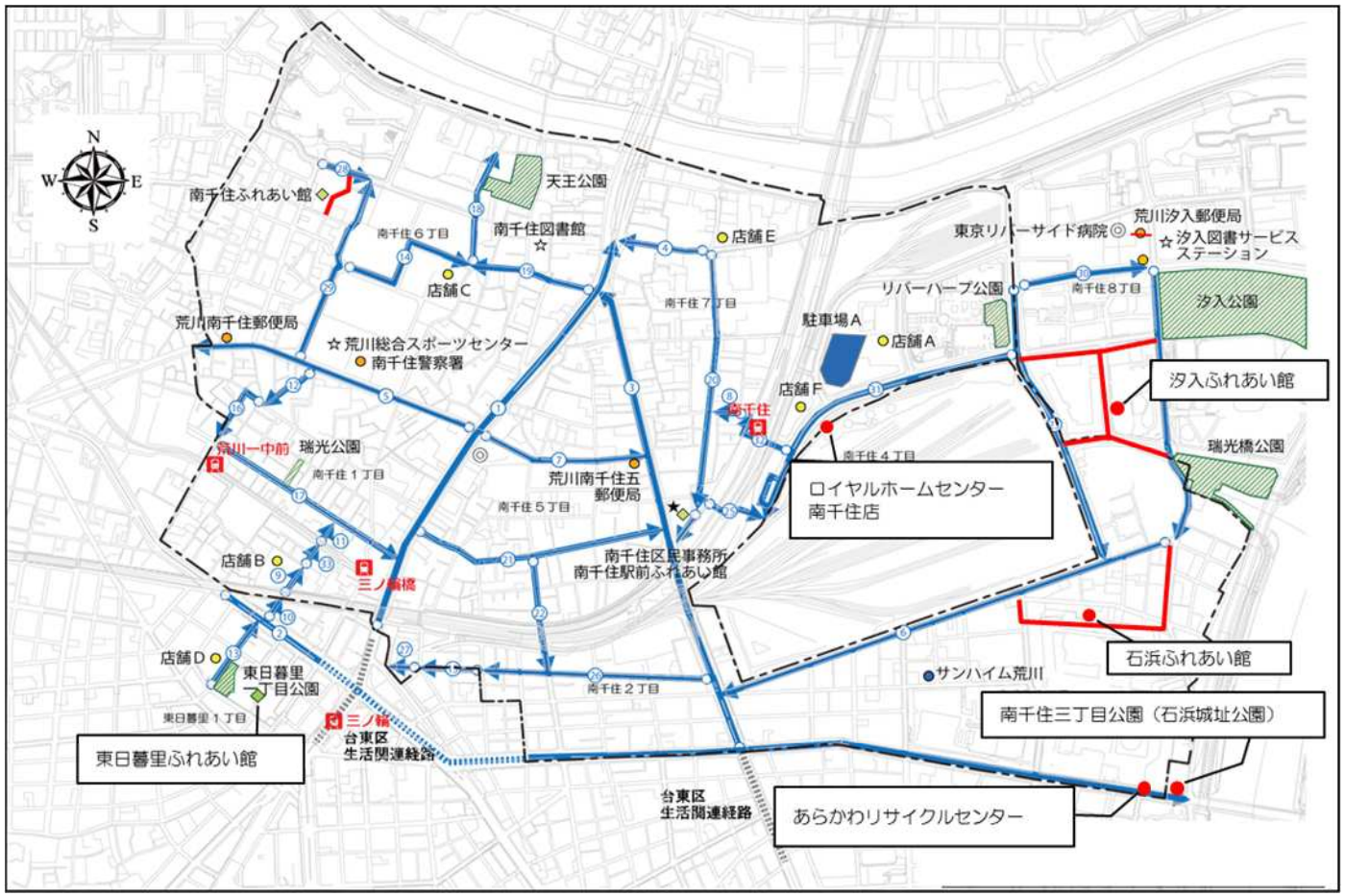
（iii）用語の説明

〈生活関連施設〉

高齢者、障害のある人等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他の施設で優先してバリアフリー化をしていく施設

〈生活関連経路〉

生活関連施設の間を結ぶ道路で優先してバリアフリー化していく道路



凡例

生活関連施設
- 駅・都電停留場
- ★ 区役所・区民事務所
- ☆ 教育・文化施設
- 主な官公署など
- 福祉施設等
- ふれあい館・ひろば館
- 店舗
- 公園

生活関連経路

新生活関連施設

新生活関連経路

新たに施設と経路を追加します。

■公共交通特定事業

担当部署	東京都交通局建設工務部計画改良課（関連部署：建設工務部保線課、電車部営業課、電車部運転課）
取組方針 （目的）	・交通局は、すべての人にやさしい交通機関となるよう、「バリアフリー法」や「東京都福祉のまちづくり条例」などを踏まえて、バリアフリー化に取り組んでいます。 （1）停留場ホームのかさ上げ・スロープの整備電車の床面とホームとの段差を小さくするため、ホームのかさ上げを行うとともに、スロープを整備しています。 （2）都電荒川線停留場の安全対策（固定式ホーム柵の設置） 停留場からの転落事故を防止し、お客様により安全に都電荒川線をご利用いただけるよう、設置可能な全ての停留場に固定式ホーム柵を設置します。 （3）車いすスペースの設置 車内に車いす使用の方のためのスペースを設置しています。 （4）都電荒川線車両の更新（7000 形車両の置き換え） 更新時期を迎えた 7000 形車両について、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインにするとともに、省エネルギーに配慮した車両に更新します。 （5）高齢者・障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて乗務員の接遇向上に努めています。 （6）昨年度 7 月より、荒川電車営業所において、「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、車内にポスター及びステッカーを掲示し、普及啓発を実施しています。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都電荒川線 三ノ輪橋駅 トイレ	案内の改善	■			平成２７年度	100%	A	⇒	無	平成 27 年度に多目的トイレ設置済みの近隣公園への案内を設置	
都電荒川線 三ノ輪橋駅 駅前広場	段差解消、注意喚起	■			平成 26 年度	100%	A	⇒	無	平成 26 年度にホーム床に段差についての注意喚起のサインを設置	

■都電荒川線への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）マナーの悪い乗客に対応するために JR 等のような巡回警備員の配置も時間により今後検討してほしい

（住民）8500 系 7000 系リニューアル車両において、段差が生じるためスロープ板を使用する事になるが、乗務員によっては使用方法への理解に差があるので、スロープ板の使用を乗務員に周知徹底してほしい

（住民）生活に欠かせない電車になっているゆえに色々な人がおり、突然大声を出したり、赤ん坊の泣き声に苛立ちを抑えられない人が暴言を吐いたりと「心のバリアフリー」がなかなか進んでいない。車内で起きている迷惑行為は積極的にアナウンスするか、降車の指示を出して迅速に対応してほしい

【その他】

（住民）荒川一中前駅の電光掲示板の整備不良があるので改善してほしい

担当部署	東京地下鉄株式会社　鉄道統括部計画課
取組方針（目的）	南千住駅利用の安全性及び移動性・バリアフリー設備の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
日比谷線 南千住駅 案内	案内の改善			■	令和２年度予定	80%	B	⇒	無	案内サインの改良工事中	**（事務局）令和２年度に完了しなかった場合は、継続して次期特定事業計画に掲載し対策に当たってほしい** **（住民）デジタルサイネージの設置を検討してほしい**
日比谷線 南千住駅 トイレ	利用者マナーの啓発	■	■	■	継続中	100%	A	⇒	有	多目的トイレに関する国土交通省のマナー啓発パンフレットを駅構内のラックに設置している	**（住民）便房内にも利用マナーや車いすユーザーの理解を求める啓発がほしい**
日比谷線 南千住駅 エレベーター・エスカレーター	バリアフリールートの確保	■	■	■	継続中	100%	A	⇒	有	駅係員によるサービス向上を図る	**（住民）帰途の場合のエレベーター乗換に不便を感じる**

■東京メトロへの自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

（住民）南千住駅北口改札に駅員の方がいない時があるので、インターホンを設置してほしい

（住民）ホームドア設置までは、視覚障害の方に駅員が寄り添い、見守る必要がある。そのためにも、改札口に駅員がいてほしい

（住民）各車両に車イススペースがあっても、運転席か車掌席の車両に案内されることが多い。車いすスペースを譲ってくれない乗客も多い

（住民）南千住駅の多目的トイレ内に利用者マナーの掲示がほしい。子供用便座が整備してあることは良い

（住民）問題は駅だけではなく我々障がい当事者の意識にもあり、双方のミスコミュニケーションによるもの大半を占めていると思われる。声かけの周知を特に委託先の派遣業者の関係者にも徹底してほしい

担当部署	東日本旅客鉄道株式会社　東京支社総務部企画室
取組方針 （目的）	南千住駅利用の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
常磐線 南千住駅 案内（トイレ・注意書き等）	案内の強化	■	■	■	継続	-	—	⇒	有	・ホーム上に傾斜サインを設置 ・駅サイン改修時に検討 ・駅社員案内強化の継続実施	**（事務局）進捗率と評価値を記入してください** **（住民）トイレ前や便房内に利用者マナーや注意事項が張られていて良い**
常磐線 南千住駅 エレベーター	エレベーターの設置	■	■	■	未定	-	—	⇒	無	日暮里駅-南千住駅間の利用の際、エレベーターの位置が異なることから、エレベーターの増設を要望されていたが、日暮里駅でエレベーターが増設となり当初の目的に近づく形となったため完了としたい	**（事務局）進捗率と評価値を記入してください** **（住民）エレベーター1 基が設置済みで当初の目的を達成しているが、常磐線は 15 両編成で 300 メートルぐらいあり、乗降客数の関係を見て増設の検討もしてほしい**
	常磐線のホームドアの設置							⇒	新		

■JR への自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）人員不足から改札に無人の時間帯ができ前日の予約が必要という新聞記事があったが、今のサービスを後退するようなことは避けてほしい

（住民）ホームドアが完成するまでは、視覚障害の方に駅員が寄り添い、見守る必要がある

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

【その他】

（住民）車両の種類によって、ホームの高さと車両の高さが合っていないので直してほしい

（住民）電車の乗降の際に駅員がスロープ板を準備してくれるが、準備が遅い等のばらつきがある。何か改善策がないか検討してほしい

担当部署	首都圏新都市鉄道株式会社　技術部施設・工事課
取組方針 （目的）	沿線の全駅舎の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
つくばエクスプレス線 南千住駅 トイレ	案内の改善		■		実施完了	100%	A	⇒	無	沿線 20 駅の統一した新しいサイン設置	
	車いす利用者対応設備の強化	■			実施完了	100%	A	⇒	無	簡易多機能ブースと判るよう新しいピクトサインを設置	
	利用マナーの啓発		■	■	随時	——	—	⇒	有	駅係員によるマナー啓発を随時、掲示している	**（事務局）進捗率と評価値を記入してください** **（住民）もう少し障害者理解の啓発があった方が良い**
	子ども用便座の設置		■		令和２年度	10%	D	⇒	有	沿線 20 駅の多様な意見もあり検討中	

■つくばエクスプレスへの自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

【その他】

（住民）ホームと車両の間に段差があり車いすでの利用に不便を感じるので、改善してほしい

（住民）多目的トイレについて、水洗ボタンがペーパーホルダーの上部に取り付けられているので、少し使いにくいので検討してほしい

担当部署	東京都交通局　自動車部計画課
取組方針 （目的）	乗り降りが容易で気軽に利用できる、高齢者等の身近な足としての役割を果たすため、停留所や車両において、誰もが利用しやすく便利で快適なサービスを提供します。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都営バス サービス	乗務員教育	■	■	■	継続	—	－	⇒	有	バリアフリー研修を実施し、乗務員の接遇の向上、機器操作の習熟を実施	**（事務局）進捗率と評価値を記入してください** **（住民）渋滞等で時刻の乱れが生じた際に安全運転が不確かな時があり全体の教育にばらつきを感じる** **（住民）乗務員の対応や技量に大きな差があるように感じるので、改善してほしい**
都営バス バス停 三ノ輪橋停留所	視覚障害者誘導用ブロックの設置	■			未定	—	D	⇒	有	引き続き、設置に向けて道路管理者にはたらきかける	
都営バス バス停 明治通り	バス車両の正着	■	■	■	継続	—	－	⇒	有	運行管理者による添乗指導支援を、年間を通じて実施し、お客様の安全確保を第一に、バス停留所への正着を行うよう努めている	**（事務局）進捗率と評価値を記入してください**

■都営バスへの自由意見

（住民）車いすのスペース確保はできていますが、途中乗車する際に高齢な方に座席移動してもらうのが非常に心苦しい気持ちになるため、全車両をフルフラットバスにしてほしい

（住民）障害者への様々な標識は、社会生活をする上で必須のライフラインになりますので、福祉設備として備えておくだけのような取り組みはしないようにしてほしい

担当部署	京成バス株式会社　営業部乗合営業課
取組方針 （目的）	・京成バスでは全ての車両をノンステップバスで運行。 ・荒川区コミュニティバスの車両は車椅子乗車用の傾斜角度の違う、２タイプのスロープ板を装備し、乗車時の状況に応じて緩やかな角度のスロープ板で対応。 ・バス乗務員に対しバリアフリーに関しての講習を随時実施。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
京成バス サービス	乗務員によるアナウンスの実施といった人的支援を強化	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	車内、車外への積極的なマイクアナウンス、また車いすの乗降支援等を継続実施 運行責任者向けに実施しているバリアフリー講習を運転士向けにも実施する	**（住民）アナウンスも適切だが、あまりにも細かい案内が多く、運転に支障が出ないかと心配になるくらいです** **（住民）乗務員さんが皆さん親切な対応である**
京成バス 車両	予備車両のノンステップバス化							⇒	新	汐入さくらの予備車両がワンステップバスの為、代替時にノンステップバス化を推進する	**（住民）予備車両のノンステップバス化は大いにしてほしい**

■京成バスへの自由意見

（住民）電動車椅子での利用には少し難があるので、今より乗りやすいように対策を検討してほしい

■道路特定事業

担当部署	国土交通省東京国道事務所　交通対策課
取組方針 （目的）	バリアフリー法に基づく特定道路を中心に、歩道の段差・勾配の改善、点字ブロックの設置等を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
国道４号 （日光街道）	自転車通行環境の改善		■	■	－	－	－	⇒	有	必要に応じ、安全対策の検討を行い、自転車通行環境について、警察や荒川区とともに検討を進める。	**（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください**
	自転車利用者マナーの向上	■	■	■	継続	－	－	⇒	有	引き続き、自転車のマナー向上について、警察や荒川区と継続的に実施	**（事務局）一部区間で整備が完了しており、進捗が見られます。 進捗率と評価値の記入をしてください**
	歩道舗装の改修		■	■	－	－	－	⇒	有	令和元年度に電線共同溝整備とあわせて、歩道舗装の改修を一部区間で実施	**（事務局）一部区間で整備が完了しており、進捗が見られます。 進捗率と評価値の記入をしてください （住民）常磐線陸橋下から三ノ輪駅方面の道路に凹凸が目立つ。雨天時には「UFJ 銀行」前の歩道で大きな水溜りが出来歩行困難な箇所があるので改善してほしい**
	歩道勾配の改善		■	■	－	－	－	⇒	有	令和元年度に電線共同溝整備とあわせて、勾配の改修を一部区間で実施	**（事務局）一部区間で整備が完了しており、進捗が見られます。 進捗率と評価値の記入をしてください**
	段差の解消		■	■	－	－	－	⇒	有	令和元年度に電線共同溝整備とあわせて、段差の改良を一部区間で実施	**（事務局）一部区間で整備が完了しており、進捗が見られます。 進捗率と評価値の記入をしてください**
	歩道橋の改修			■	－	－	－	⇒	有	平成 25 年度に三ノ輪交差点歩道橋にエレベーターを設置 歩道橋の改修について検討を進める。	**（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください**
	視覚障害者誘導用ブロックの整備		■	■	－	－	－	⇒	有	令和元年度に電線共同溝整備とあわせて、視覚障害者誘導用ブロック設置を一部区間で実施	**（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください**

	視覚障害者誘導用ブロックの改修	■			完了済み	100%	A	⇒	無	大関横丁交差点の視覚障害者誘導用ブロックについて改修済み。（H26 年施工済み）	

■国道への自由意見

（事務局）生活関連経路上は、車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックを区道で使用している段差なしのものに変更することを検討してください。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです。

（住民）国道は他区との接合部もあるが、放置自転車やごみなど様々な問題が出た時は関係者で協力して迅速に解決するようにしてほしい

（住民）自転車道を設置してほしい

担当部署	東京都第六建設事務所　補修課
取組方針 （目的）	道路上の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道 306 号線 （明治通り）	歩道の自転車事故防止対策		■				D	⇒	有	自転車が車道通行のため必要か否か検討する	（事務局）明治通りの歩道は、自転車歩行者道であるため、課題解決への取組をご検討ください （住民）歩道内は歩行者優先という自転車マナーの向上に取組んでほしい
	駐輪場利用者マナーの向上	■						⇒	有	違法駐輪について荒川区へ必要な協力を継続する	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）自転車マナーの向上に取組んでほしい
	歩道の障害物除去	■	■	■				⇒	有	道路の不法占用への指導を実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	歩道の平坦性確保	■	■	■				⇒	有	歩道の凹凸、段差等の補修を実施	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	視覚障害者誘導用ブロックの設置		■		実施済み	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックの設置を実施	
	植栽の剪定	■						⇒	有	通行の妨げになる植栽の選定を継続	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
都道 464 号 (コツ通り)	自転車利用者マナーの向上	■						⇒	有	自転車マナーの向上について、警察や荒川区の指導への協力を継続する	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）自転車マナーの向上に取組んでほしい
都道 464号 (コツ通り) 跨線橋	階段の改修			■				⇒	有	立体横断施設について施設の改修時に、道路移動円滑化基準に対応した階段設置を検討	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください （住民）エレベーターがありますが、案内板が目立たないため存在がアピールされず、地域住民だけではなく来日外国人の方々もエレベーターの存在に気付かず、十分に利用されていないとの報告がありました。来年はオリンピック年でもありますので、周辺の横断歩道付近へエレベーター案内板の設置又は路上への案内表示等、ご検討いただきたい
都道 464号 (コツ通り) アンダーパス	注意喚起	■			完了済み	100%	A	⇒	無	道路冠水表示板、すべり止め等を設置	

■都道への自由意見

（事務局）生活関連経路上は、車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックを区道で使用している段差なしのものに変更することを検討してください。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです

（住民）緑を残した道路整備を進めてほしい

（住民）不法駐輪の対策やごみ除去問題も山積みと思いますが、ある程度のルールを設定して誰もが通りやすい道路づくりを考えてほしい

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課（施設管理課・生活安全課：ソフト対応）
取組方針 （目的）	荒川区では、関係所管で以下のように連携してバリアフリー環境を常時推進する。 ・誰にでも安心で安全に移動ができる道路の整備を推進する（道路公園課） ・地区全体で交通安全や自転車利用マナー講習、路上駐車や駐輪の指導等を継続して実施する（生活安全課） ・良好な道路環境の維持（施設管理課） ・交通管理者や地元との連携、違法占用物件の撤去等

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
区道荒 98 号線	歩道の有効幅員確保		■					⇒	有	補助 189 号線の整備に合わせ、歩道拡幅を実施する	**（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください** **（住民）福太郎の前付近まで歩道が狭くなっており、車いすと自転車のすれ違いが困難なため改善してほしい**
	交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	
	歩道の平坦性確保	■			平成２４年度完了	100%	A	⇒	無	平成 24 年度日光街道から南千住七丁目２３番先の交差点まで、歩道舗装部分打替え工事を実施	**（住民）日比谷線ガードより日光街道方面の歩道は大きな勾配があり、電柱により狭くなっているので改善してほしい**
区道荒 104 号線 （千住間道）	案内の改善			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	令和元年度に道路案内標識整備工事を実施	
	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	
区道荒 61 号線	歩道の障害物除去	■			継続	―	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	
	歩道の改修			■	令和 2 年度	10%程度	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者との協議を進める	
	歩道の横断勾配改善			■	―	１０%程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期を検討	
	バス乗降場所の歩道部が低い			■	平成 25 年度	100%	A	⇒	有	平成 25 年度に改善された	
	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	

区道第 91 号線	段差の解消		■	■	－	10%	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期を検討	
区道第 232-2 号線	歩道の幅員確保		■	■	令和２年度	10%	D	⇒	有	現地確認済み 交通管理者との協議を進める	
	歩道の障害物除去	■			継続	―	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は敷地内への移設を指導	
区道荒 55 号線	案内の改善		■	■	－	１０%程度	D	⇒	有	関係部署と調整を図り、わかりやすい案内板の設置について検討	
区道荒 57 号線	歩道の幅員確保	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	平成２６年度に南千住図書館周辺において滑り止め舗装、道路標示、ガ-ドパイプの更新等を実施 ２９年度に日光街道との交差部付近に交通安全施設整備工事を実施	
区道荒 101 号線	歩道の幅員確保			■				⇒	有	安全対策について交通管理者と協議を進める	（事務局）進捗率と評価値の記入をしてください
	歩道の改修			■	－	１０%程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修計画を検討	
	案内の改善		■	■	－	１０%程度	D	⇒	有	関係部署と調整を図り、わかりやすい案内板の設置について検討	
	視覚障害者誘導用ブロックの改修	■	■	■	－	１０%程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期について検討	
区道荒102号線	歩道が暗い			■	平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 26 年度にランプ交換、灯具清掃を実施	
区道荒270号線（若宮八幡通り）	視覚障害者誘導用ブロックの設置		■	■	－	１０%程度	D	⇒	有	現地確認済み 改修時期を検討	
区道荒294号線（ドナウ通り）	歩道の有効幅員確保			■	平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 25 年度にモニュメントを移設し、途中で切れていた、視覚障害者誘導用ブロック間の施工を実施	（住民）ドナウ通りのララテラス側の歩道に視覚障害者誘導用ブロックが設置されていないので、設置してほしい
	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	
	駐輪場の利便性向上			■	令和元年度	100%	A	⇒	有	指定管理者により、利用者へのアンケート調査を行い、要望が多くあった大型自転車の駐輪スペース拡大等を実施 大規模な施設整備や改修が必要なものについては、駐輪場の更新・新設時に対応	

	自転車対策		■	■	継続	―	D	⇒	有	平成２８年度に交通安全施設整備工事を実施 継続して自転車専用通行帯の設置などについて検討を進める	**（住民）ララテラス側の歩道の自転車通行帯において、自転車マナーが守られておらず、車いすで通行しにくいので対策してほしい**
南千住駅常磐線沿いの歩道	正しい交通ルールの順守及び交通安全意識の啓発を図る	■	■	■	継続	―	A	⇒	有	自転車安全利用講習会や各種交通安全教室、各種広報を継続実施し、交通安全意識を啓発	**（荒川やさしい街づくりの会）自転車に乗ったまま通行する人が多い**
	歩道の有効幅員確保		■	■	継続	―	A	⇒	有	南千住警察と協議し、看板の設置、道路標示を実施 引続き都市計画道路整備との調整を図る	**（住民）常磐線横のスーパー三徳が道路上に野菜を陳列しており、通行の妨げになっているので、改善してほしい**
	段差の解消			■	－	１０%程度	D	⇒	有	現地確認済み 都市計画道路整備との調整を図る	

■区道への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）高齢者の交通安全教室は良く実施されているが、子育て世代向けの自転車安全教室を開催してほしい

【歩道の改修】

（事務局）車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックに段差なしのものと従来の段差のあるものが混在している。生活関連経路上は、段差なしとすることを推進してほしい。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです

【その他】

（住民）都電三ノ輪駅周辺の駐輪スペースが少ないため、駐輪禁止スペースへの駐輪が多く、ベビーカー、車いすの妨げになる場合があるため、花壇を狭くし駐輪スペースを作るなど対策を検討してほしい

（住民）荒 270 号線について、荒川総合スポーツセンター改修に伴い施設付近は駐輪場の設置等で改善されているが、野球場周辺の歩道の植栽の選定の見直しを検討してほしい

■都市公園特定事業

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課
取組方針（目的）	安全で快適な利用の確保のため計画的な予防保全対策により公園施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減や事業費の平準化を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
瑞光公園 トイレ	トイレの改修			■	—	10%程度	D	⇒	有	現地調査完了 荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	
	案内の充実	■	■		平成 29 年度	100%	A	⇒	無	近隣の多目的トイレの位置が分かる区内トイレマップを作成 近隣の南千住第四児童遊園に平成 22 年度に整備した多目的トイレがあるため、そちらまでの案内を掲示	
瑞光公園 園路	案内の充実		■		令和元年度	10%程度	D	⇒	有	現地調査完了 次年度以降に予算化の検討をする。	（住民）予算化して、案内の充実を図ってほしい
	平坦性確保	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	不良部分が発生した場合には適宜修繕を実施	
	駐輪場の適正管理	■	■	■	継続	100%	A	⇒	無	適宜実施している。	
リバーハープ公園 トイレ	多目的トイレ扉の改修	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 25 年度にトイレの扉の改修を実施	
	トイレの改修			■	－	10%程度	D	⇒	有	公衆・公園トイレ改修計画に基づき、改修等を実施する	（住民）構造上便房内で車いすの旋回ができず利用しにくい。
	案内の充実	■			平成２５年度完了	100%	A	⇒	無	近隣の多目的トイレの位置が分かる区内トイレマップを作成 近隣の南千住駅東口ドナウ広場に平成 14 年度に整備した多目的トイレがあるため、そちらまでの案内を掲示	（住民）公園内に多目的トイレの案内が無いので設置してほしい
天王公園 園路	施設の安全対策		■	■	－	10%程度	D	⇒	有	全体的に施設の老朽化は見られないが、安全性の向上を図る改修を順次検討する	
天王公園 トイレ	トイレの改修	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	不良部分の修繕を実施 荒川区公衆・公園トイレ整備の方針を策定し平成 31 年度改修 令和元年度に現行法、条例に適合したトイレのバリアフリー化整備を実施	
東日暮里一丁目公園 園路	段差の解消	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	都営住宅の公園復旧工事に合わせ改修	
	入口の改修	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	都営住宅の公園復旧工事に合わせ改修	（住民）東日暮里一丁目公園に車いすで入るスペースが狭いので、車止めパイプの間を空けてほしい

東日暮里一丁目公園 水飲み場	水飲み場のバリアフリー対応		■		平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	都営住宅の公園復旧工事に合わせ改修	
	水道の補修	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	都営住宅の公園復旧工事に合わせ改修	
東日暮里一丁目公園 トイレ	多目的トイレの設置			■	平成 29 年度完了	100%	A	⇒	無	建替えに伴い多目的トイレを設置	
南千住東口ドナウ広場 多目的トイレ	多目的トイレ自動扉の調整	■	■	■	令和 2 年度	50%程度	C	⇒	有	トイレの整備については荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき計画的に実施する	
	非常時の体制整備	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	トイレに緊急連絡先の掲示をすると共に、緊急連絡態勢を整備	
都電荒川線三ノ輪橋駅　トイレ	多目的トイレの設置			■	平成 30 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 30 年度に改修	
	案内の充実	■			平成 25 年度完了	100%	A	⇒	無	近隣の多目的トイレの位置が分かる区内トイレマップを作成 近隣の南千住第四児童遊園に平成 22 年度に整備した多目的トイレがあるため、そちらまでの案内を掲示	

■公園への自由意見

（住民）多目的トイレの充実は非常にありがたい

（住民）トイレの掃除が乱雑なのが目につく。ホースで汚れを流すだけではなく、しっかりと手で汚れを落とすようにしてほしい

■交通安全特定事業

担当部署	警視庁南千住警察署
取組方針 （目的）	（１）関係機関との連携の強化 交通安全特定事業の実施に当たっては、相互の事業の進捗状況を確認するための関係機関との意見交換を行うとともに、定期的に事業の検討及び点検を行う。 （２）周辺の交通規制との整合性の確保 信号機の整備に当たっては、周辺の既設信号機及び横断歩道の位置を把握し、隣接信号機との系統制御を確保するとともに、歩行者の導線によっては信号機、横断歩道の移設等を検討する。 また、交通規制の実施に当たっては、周辺道路へ与える影響を常に調査し、交通流の整序化等が図られるよう、周辺の交通規制等について、必要な見直しを実施する。 （３）違法駐車行為の防止のための事業における配慮事項 違法駐車車両の指導取締りに加え、違法駐車行為の防止に資する事業について、関連機関と連携して重点的かつ計画的に実施する。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況事業者意見	住民意見（事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
国道４号（日光街道）	歩行者用の青信号時間の調整		■		平成２８年度完了	１００%	A	⇒	有	音響式信号機を現在３ヶ所設置（天王神社前交差点、南千住一丁目交差点、南千住五丁目交差点）	（住民）できる限り交差点には右折用矢印信号があった方が良い
都道４６４号（コツ通り）	歩行者用の青信号時間の調整		■		平成２８年度完了	１００%	A	⇒	無	南千住三丁目西交差点、南千住三丁目交差点の信号サイクルの変更を実施	
	乱横断対策							⇒	新	汨橋歩道橋撤去に伴う対策を検討する	

■交通管理者への自由意見

（住民）常磐線沿いの歩道において自転車の斜め横断や歩道のスピード出しすぎなどが多く車いすユーザーとして危険を感じている。車の一時停止違反を取り締まる警察官に、車だけでなく、自転車への注意を行ってほしい

（住民）コツ通りの渋滞緩和のためか、歩道から回向院前の歩道へ向かう横断歩道がなく、斜め横断対策の検討をしてほしい

■建築物特定事業

担当部署	荒川区　区民生活部区民課
取組方針（目的）	高齢者や障がい者、親子など、すべての人が快適に施設を利用できるよう改善を図る。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
西口再開発ビル（南千住区民事務所・南千住駅前ふれあい館）通路	視覚障害者誘導用ブロック上の障害物の撤去		■		平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	平成 26 年度に管理組合を通して、当該店舗に対し、対応依頼済み	（事務局）店舗の広告板が支障となっている箇所が残っているため継続して掲載を検討してください。（基準では視覚障害者誘導用ブロックから 60 ㎝程度が歩行空間）
西口再開発ビル（南千住区民事務所・南千住駅前ふれあい館）案内	案内サインの充実		■		継続	—	A	⇒	有	検討の結果現状維持するが、常に利用者の意見を反映し、管理組合と検討する	（住民）案内板を大きくしてほしい。
西口再開発ビル（南千住区民事務所・南千住駅前ふれあい館）エスカレーター・エレベーター	案内サインの充実		■		継続	—	A	⇒	有	検討の結果現状維持するが、常に利用者の意見を反映し、管理組合と検討する	（事務局）特にエレベーターに関して、サインが不足しているため、改善に取り組んでほしい （住民）貸室の３階に行くのに、１階からのエレベーターでは医療モールにしか行けないため、エレベータードア側に案内板を設置してほしい
	表示位置の改善		■		継続	—	A	⇒	有	検討の結果現状維持するが、常に利用者の意見を反映し、管理組合と検討する	
西口再開発ビル（南千住区民事務所・南千住駅前ふれあい館）入口	トイレまでの視覚障害者誘導用ブロックの設置		■		令和２年度	50%程度	C	⇒	有	現在は職員による案内で対応しているが、今後利用者の声を集約した上で、管理組合と検討する	（住民）引き続きお願い致したい （住民）誘導ブロックが未設置のため設置してほしい
西口再開発ビル（南千住区民事務所・南千住駅前ふれあい館）トイレ	自動扉設置		■		令和２年度	50%程度	C	⇒	有	引き続き、利用者の声を集約上で、管理組合と検討する	（住民）ドアが重く手で開かない課題が解消されていないので改善してほしい
	案内サインの充実		■		令和２年度	50%程度	C	⇒	有	現在は職員による案内で対応しているが、今後利用者の声を集約した上で、管理組合と検討する	

■西口再開発ビルへの自由意見

（住民）ふれあい館が休みの時に多目的トイレが汚物だらけで使用できず困ったことがある。日々の清掃をお願いしたい

（住民）西口再開発ビル横の駐輪場に不法駐輪多いので改善してほしい

（住民）バリアフリー問題と障がい者理解を深めていくよう努めてほしい

担当部署	荒川区　区民生活部区民施設課
取組方針 （目的）	高齢者や障がい者、親子など、すべての人が快適に施設を利用できるよう改善を図る。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
南千住ふれあい館 通路	視覚障害者誘導用ブロック・点字案内の整備		■		継続	—	A	⇒	有	施設の改修等の時期を捉え、視覚障害者誘導用ブロック、点字案内の設置について検討し、その間は、職員による案内を継続する	
東日暮里ふれあい館 通路	勾配の解消			■	継続	30%程度	D	⇒	有	東京都との協議を行っている。長期的な視点から引き続き都市整備局、都住宅供給公社に対し、改善を依頼する	
東日暮里ふれあい館 トイレ	水洗ボタン位置変更		■		平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	利用者からも現状維持で良いとの声が多数あり、現状維持とする	
	子ども用便座の設置位置の変更	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	利用者からも現状維持で良いとの声が多数あり、現状維持とする	

■ふれあい館への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）一部のふれあい館で車いすユーザーへの対応で嫌な思いをしたことがあり、管理者によるばらつきを感じる。職員全員に障害者差別解消法を学ぶ機会を作ってもらいたい

【その他】

（住民）ふれあい館の多目的トイレを増やしてほしい。また、多目的トイレ内には荷物入れ（特に冬場はコートやひざ掛けを置く）のバスケットを設置してほしい

（住民）東日暮里ふれあい館通路の勾配については地形上の問題になっていると考えられるので所管の前向きな対応をお願いします

担当部署	荒川区地域文化スポーツ部スポーツ振興課
取組方針 （目的）	高齢者や障がい者も利用しやすく、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境の整備を図る。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
荒川総合スポーツセンター トイレ	トイレ内の設備位置の改善			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	大規模改修工事に反映し完了した	（住民）1 階から 4 階まで車いすトイレを見てきました。全て便座を高くして頂きありがとうございます。残念なことに 4 階のトイレだけ便座の前に手洗いが設置され便座の前に車いすを入れるのに苦労しましたので改善してほしい （住民）各トイレに荷物を置くバスケットを置いて欲しい。 （住民）2 階の多目的トイレにベビーキープが無い。1 階の多目的トイレはオストメイト対応・ベビーシート・ベビーキープ・チェンジングボード・汚物入れ・非常ボタンなどすべて備えてあるが、小荷物を下げるフックがほしい
	自動扉設置			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	大規模改修工事に反映し完了した	
	照明の自動点灯化			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	大規模改修工事に反映し完了した	
	案内表示の改善	■				100%	A	⇒	無	平成 29 年度にお手洗い入口及び該当の個室に表示	

■荒川総合スポーツセンターへの自由意見

（住民）車イス更衣室に手摺りを設置してほしい

（住民）車いすでのプールの利用に不便を感じるので、入水可能な車いすの準備や、現在使用しているシャワー用車いすを安定して座れるようにしてほしい。また、フットレストは踵部分しか乗せられず、不自由な足が下に垂れるため、手で押さえなくてはならないので、改善してほしい

（住民）案内板が小さく、そばに行かないと分かりにくいので改善してほしい

（住民）外の点字ブロックがスロープの上部・中間部は設置されているが、下部には設置されていないため、設置してほしい。折返しのスロープ、車の出入口側の斜路 2 か所ともである

（住民）プールサイドに入る扉が開けた状態で止まらず、車いすユーザーには大変なため改善してほしい

（住民）リニューアルでエレベーターが使いやすくなった

担当部署	荒川区　地域文化スポーツ部地域図書館課
取組方針 （目的）	高齢者や障害者、親子での施設利用に対応するべく、ハードによる整備及び現在行っているソフト面での対応もさらに充実させていく。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
南千住図書館・荒川ふるさと文化館 トイレ	大型の車いす利用者への配慮			■	未定	0%	D	⇒	有	公共施設中長期改修計画の進捗状況を考慮して実施の可否及び時期の検討中	（住民）車イストイレのスペースが狭すぎるので、広くしてほしい （住民）便座が低いので高い便座にしてほしい （住民）ハード的な改修がされるまでは、用意された車いすに乗り換えて利用できるような体制を作るなどソフト対策を考えてほしい
南千住図書館・荒川ふるさと文化館 駐車場	段差の解消		■		平成２９年度	100%	A	⇒	無	段差解消修繕を実施	
南千住図書館・荒川ふるさと文化館 入口	バスでの乗り入れが必要な利用者団体への配慮として、一時的にエントランス前アプローチに駐車を許可	■			継続	100%	A	⇒	有	バスを駐車する際に点字ブロックをふさがないように利用者に伝えた	

■南千住図書館・荒川ふるさと文化館への自由意見

担当部署	三井不動産商業マネジメント株式会社　施設管理部　施設管理課
取組方針 （目的）	より多くのお客様にご来館いただけるように、改修工事や従業員対応面で更なる充実を図る。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
LaLa テラス 共用部	案内サインの充実		■		平成３１年度	100%		⇒	無	館内案内板増設	（事務局）評価値を記入してください （住民）共用部は、館内放送があり、分かりやすい。
LaLa テラス 店舗内	視覚障害者・聴覚障害者への配慮			■	未定	0%		⇒	有	施設大規模改修予定が無いため未対応	（事務局）評価値を記入してください （住民）店舗内はガイドヘルパー等のサポートがほしい
LaLa テラス 共用部	視覚障害者誘導用ブロック改修			■	未定	0%		⇒	有	施設大規模改修予定が無いため未対応	（事務局）評価値を記入してください （住民）ドナウ通りに面した方は誘導ブロックがあるが、駐車場側にも設置をのぞむ。二階通路にも設置してほしい

■LaLa テラスへの自由意見
【心のバリアフリー】
（住民）リブレ京成において新型コロナウイルスで、袋詰めは自分でするようになったが、障害があり袋詰めが難しい人に配慮してほしい。「ご自身で袋詰めを」という店内アナウンスが差別に聞こえる。
【その他】
（住民）車イストイレの仕様が古く、L 字の手摺りが掴まると動いて不安を感じる。仕様を今の基準に作り変えてほしい
（住民）車いす専用駐車場が一般客に利用されている時があるので、対策してほしいが、カラーコーンの設置は困るので改善策を検討してほしい
（住民）サイン表示位置は高すぎても気づきづらいので、適切な高さに統一してほしい。また、エレベーター前やドナウ通り側に表示はあるが、ビブレストアからはわかりづらい

担当部署	株式会社イトーヨーカドー三ノ輪店
取組方針 （目的）	どなたでもご利用いただけ、親しみをもたれる店舗を目指します。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
ヨークフーズ三ノ輪店 トイレ	多目的トイレの設置	■			平成27年度完了	100%	A	⇒	無	実施済み	（住民）車いすトイレの便座の高さが低いため高くしてほしい
ヨークフーズ三ノ輪店 点字案内	視覚障害者への配慮	■			平成27年度完了	100%	A	⇒	無	実施済み	
ヨークフーズ三ノ輪店 駐車場	車椅子使用者用駐車施設の確保	■			平成27年度完了	100%	A	⇒	無	実施済み	
ヨークフーズ三ノ輪店	バリアフリールートの確保				平成27年度完了	100%	A	⇒	無	店舗立替により１階建てとなった	
エレベーター・エスカレーター	バリアフリールートの確保				平成27年度完了	100%	A	⇒	無	店舗立替により１階建てとなった	

■ヨークフーズ三ノ輪店への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）新型コロナウイルスの影響で、袋詰めは自分でするようになったが、障害があり袋詰めが難しい人に配慮してほしい

担当部署	大和リース株式会社東京本店流通建築リース営業所リース管理課
取組方針（目的）	高齢者や障がい者のお客様にもより多く御来館頂けるよう、案内サイン設置などのハード整備と、店員によるサポートというソフト面での更なる充実を図っていく。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
BiVi 南千住 案内	案内サインの充実	■			２９年度完了	100%		⇒	無	駐車場への案内を充実させた	**（事務局）評価値を記入してください**
	案内サインの充実	■			２９年度完了	100%		⇒	無	駐車場サインを変更済	**（事務局）評価値を記入してください**
	聴覚障害者への配慮			■	令和２年	10%		⇒	有	改修計画に盛り込む予定	**（事務局）評価値を記入してください**
	視覚障害者への配慮			■	令和２年	10%		⇒	有	改修計画に盛り込む予定	**（事務局）評価値を記入してください**
BiVi 南千住 通路	視覚障害者誘導用ブロック上の障害物の撤去	■			２９年度完了	100%	A	⇒	有	管理事務所による点検を徹底する	
BiVi 南千住 照明	階段が暗い	■			２９年度完了	100%	A	⇒	無	LED 化と同時に照度をアップさせた	

■BiVi 南千住への自由意見

（住民）スポーツクラブを利用する人達で車いすユーザーが乗れないことがある。増設や改善策を検討してほしい

（住民）共用部に車いすでも利用できるトイレを設置してほしい。各クリニックや薬局のトイレは狭く、車イスで使用できない

（住民）エレベーターが混雑している自転車置き場の先にあるので、視覚障がい者や車いすユーザーには利用しにくいので改善してほしい

（住民）グルメ店や遊戯施設が多いので多目的トイレを設置してほしい

■南千住駅周辺地区全体への意見

（住民）南千住駅から LaLa テラスへの案内表示を設置してほしい

（住民）施設全体に遠隔手話通訳サービスの導入をしてほしい。また、商店街にも協力を頂き筆談ボード等を導入いただけると聴覚障害者も利用しやすいので検討してほしい

（住民）最近の駐車場では人員削減のため料金収納のスタッフがいなくなり、聴覚障害者が身体障害者割引を利用する際にインターホンでは不便が生じるので、インターホンカメラの設置や、タッチパネルで「割引」処理をできるように検討してほしい

（住民）近隣住民には便利だと思う一方、遠方から来る障がい者への配慮が今一つ整っていないように感じるので　、案内標識を増やしてほしい

住民意見のとりまとめ

熊野前駅周辺地区

令和２年７月１日

熊野前駅周辺地区

※資料の最後に地区全体に対する意見欄があります。

（ｉ）基本情報（H31.4）

・構　成：東尾久３,5～8 丁目
・人　口：14,781 人
　　高齢者人口　：3,501 人
　　障がい者人口：494 人（H21.12）
・世帯数：7,860 世帯
・面　積：98.4ha

（ii）バリアフリー化の整備方針

<地区の基本的指針>

○区民の外出機会を促進し健康増進にもつなげるために、都電やコミュニティバスなどの新旧交通手段を活用し、地区内の病院、公園、大学、商店街等を連絡するとともに、ソフト・ハードによる適切な情報提供を行います。

○これまでに地区別基本構想を策定した重点整備地区の成果を踏まえ、ソフト面の取組や多様な利用者のバリアフリーに対する“気付き”を高めるための「心のバリアフリー」を推進します。

○施設の更新・再整備やハードを補完するソフト対策における住民参加を促進するとともに、継続した住民参加の取組を区全体に展開すること目指します。

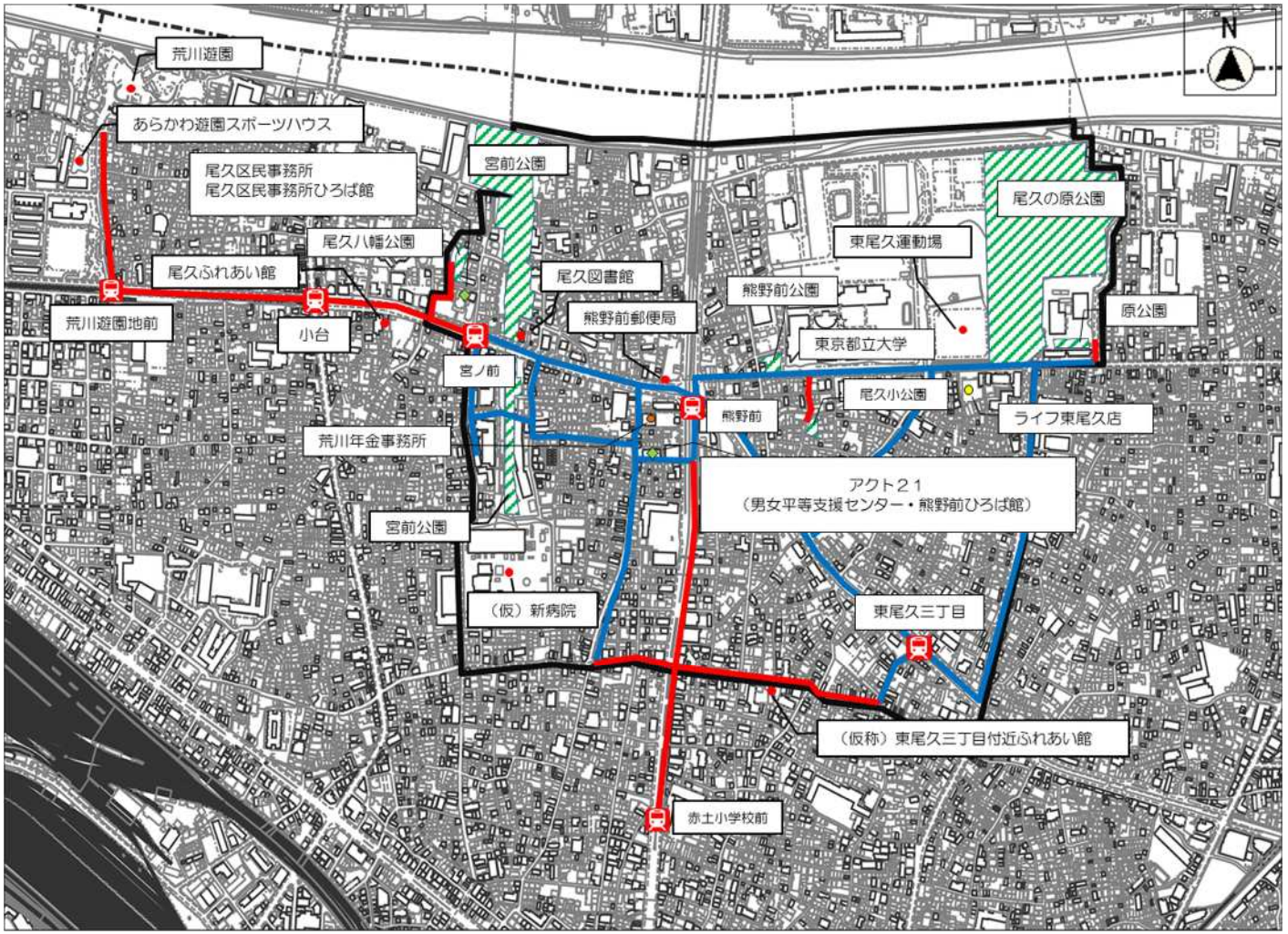
（iii）用語の説明

〈生活関連施設〉

高齢者、障害のある人等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設その他の施設で優先してバリアフリー化をしていく施設

〈生活関連経路〉

生活関連施設の間を結ぶ道路で優先してバリアフリー化していく道路



凡　例

生活関連施設
- 駅・都電停留場
- ★ 区役所・区民事務所
- ☆ 教育・文化施設
- 主な官公署など
- 福祉施設等
- ふれあい館・ひろば館
- 店舗
- 公園

生活関連経路

新生活関連施設

新生活関連経路

新たに施設と経路の追加をします。

■公共交通特定事業

担当部署	東京都交通局建設工務部計画改良課（関連部署：建設工務部保線課、電車部営業課、電車部運転課）
取組方針 （目的）	・交通局は、すべての人にやさしい交通機関となるよう、「バリアフリー法」や「東京都福祉のまちづくり条例」などを踏まえて、バリアフリー化に取り組んでいます。 （1）停留場ホームのかさ上げ・スロープの整備電車の床面とホームとの段差を小さくするため、ホームのかさ上げを行うとともに、スロープを整備しています。 （2）都電荒川線停留場の安全対策（固定式ホーム柵の設置） 停留場からの転落事故を防止し、お客様により安全に都電荒川線をご利用いただけるよう、設置可能な全ての停留場に固定式ホーム柵を設置します。 （3）車いすスペースの設置 車内に車いす使用の方のためのスペースを設置しています。 （4）都電荒川線車両の更新（７０００形車両の置き換え） 更新時期を迎えた７０００形車両について、誰もが利用しやすいユニバーサルデザインにするとともに、省エネルギーに配慮した車両に更新します。 （5）高齢者・障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて乗務員の接遇向上に努めています。 （6）平成 25 年 7 月より、荒川電車営業所において、「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、車内にポスター及びステッカーを掲示し、普及啓発を実施しています。

取組の評価										取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載		
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
熊野前駅（都電荒川線）	ホーム・歩道の拡幅			■	未定	0%	D	⇒	有	未着手	（住民）道路とあわせてホームを拡幅してほしい （住民）ホームがカーブしており、車両との間に 10 ㎝程度の隙間が生じるため、車いすで利用できないので、対策してほしい
宮ノ前駅（都電荒川線）	視覚障害者誘導用ブロックの修繕	■			随時完了	100%	A	⇒	有	損傷時に速やかに補修	
	看板設置の改善	■			対応困難	-	-	⇒	無	現状を確認したところ、看板の張出は設置上やむを得ない範囲であり対応は困難	（住民）看板の支柱を車道側に移動する等で広くしてほしい
	ホームの拡幅			■	未定	0%	D	⇒	有	未着手	（住民）道路とあわせてホームを拡幅してほしい
東尾久三丁目駅（都電荒川線）	ホームの拡幅			■	未定	0%	D	⇒	有	未着手	（住民）道路とあわせてホームを拡幅してほしい

■都電荒川線への自由意見

（住民）荒川車庫前停留所の三ノ輪橋方向のホームは乗降でホームが分かれているが、どちらも非常に狭いので拡幅してほしい

（住民）同時に道路の拡幅などもやらないと無理だが、他の地域のトラムのホームで事例を参考に検討を進めてほしい

（住民）都電は車いすを利用している人にとってはとても便利ですので新しい路線も考えてほしい

（住民）熊野前駅の早稲田方面のホームの柵に幅が短い箇所があるので直してほしい

（住民）マナーの悪い乗客に対応するための対策を検討してほしい

担当部署	東京都交通局建設工務部計画改良課（関連部署：建設工務部建築課、電車部営業課）
取組方針 (目的)	・交通局は、すべての人にやさしい交通機関となるよう、「バリアフリー法」や「東京都福祉のまちづくり条例」などを踏まえて、バリアフリー化に取り組んでいます。 （1）全駅に「地上と改札階」、「改札階とホーム階」を結ぶエレベーター及びエスカレーターを設置しています。 （2）全駅に「だれでもトイレ」を設置しています。体の不自由な方や乳幼児をお連れの方などが利用しやすいよう、スペースを広く取り、手すり、ベビーシート、オストメイト水洗装置などを備えています。 （3）お客様の転落や列車との接触事故を防止するため、全駅にホームドアを設置しています。 （4）目の不自由なお客様のための点字ブロックを全駅に設置しています。 （5）高齢者、障がい者等への適切な対応について、研修などを通じて駅係員の接遇向上に努めています。 （6）平成 25 年 7 月より、日暮里駅、西日暮里駅において、「ヘルプマーク」の配布を開始すると共に、駅構内や車内等にポスター及びステッカーを掲示し、普及啓発を実施しています。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
日暮里・舎人ライナー 熊野前駅 通路	視覚障害者向けの案内の改善	■			平成 26 年度完了	100%	A	⇒	無	改札、南口出口、尾久小口出口を案内する点字サインを分岐点の手すりに設置	
日暮里・舎人ライナー 熊野前駅 階段	注意喚起	■			平成 28 年度完了	100%	A	⇒	無	南口階段、尾久小口階段の段鼻を視認性向上のために塗装	

■日暮里・舎人ライナーへの自由意見

【心のバリアフリー】

（事務局）心のバリアフリーに関する取組で、継続して行っている取組や実施検討している取組など計画できないか検討してほしい。（例：声かけ運動、啓発ポスター掲示、接遇研修等）

（住民）心のバリアフリーに関してはなかなか難しいことだと思いますが、取組などはこれからの課題にしてください。日暮里・舎人ライナーは比較的新しい乗物なのでバリアフリーには充分気をつけていると思います。

（住民）ホーム上や改札口付近に乗務員さんが少なく、困りごとが生じた時、教えてもらいたい時など、どうしていいかわからない時があります。ここに行けば教えてもらえる、という場所が駅の中にあればありがたいです。

（住民）ヘルプマークなどが大きく掲示してあるなど、わかりやすい掲示（マーク）がついていると助かります。

（住民）遅延、事故などで電車が停止してしまった時など、アナウンスだけでは理解できない人もいるので、乗り換え方法などを教えてもらえる場所があると安心です。すでに取り組んでいる駅もあるかもしれませんが、検討してほしい

【その他】

（住民）エレベーターは乗った方向と反対側が開くため、視覚障害者の方が分かるように音声等で案内してほしい

■都営バスへの自由意見

（住民）乗務員の対応や技量に大きな差があるように感じるので、改善してほしい

■京成バスへの自由意見

（住民）コミュニティバスを西尾久地区まで走らせてほしい

■道路特定事業

担当部署	東京都第六建設事務所　補修課
取組方針 （目的）	道路上の安全性及び移動性の向上を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
都道 306 号 都電通り	視覚障害者用誘導ブロックの設置			■	未定	5%	D	⇒	有	検討を行う	（住民）視覚障害者が安心して歩けるようブロックの設置を早くしてほしい
	歩道の横断勾配改善		■	■	継続	10%	D	⇒	有	電線類地中化事業に合わせ対策を検討中 セミフラット化は検討の結果、急勾配の解消に努めることとした	（住民）東京都と荒川区とでしっかりと検討して改善に努めてほしい
	歩道の横断勾配改善		■	■	継続	10%	D	⇒	有	電線類地中化事業に合わせ対策を検討中 セミフラット化は検討の結果、急勾配の解消に努めることとした	（住民）熊野前駅から町屋方面の歩道を整備してほしい
	水溜りの解消		■	■	継続	10%	D	⇒	有	電線類地中化事業に合わせ対策を検討中	
都道５８号線	視覚障害者用誘導ブロックの設置		■		実施済	100%	A	⇒	無	視覚障害者誘導用ブロックの設置完了	

■都道への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）都電通りで車いすの自分がいるのにスピードを落とさない並走する自転車に危ない思いをしている。自転車利用者のマナーの向上に努めてほしい

【歩道の改善】

（事務局）生活関連経路上は、車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックを区道で使用している段差なしのものに変更することを検討してください。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです。

（住民）赤土小学校から熊野前までの尾久橋通りは、段差が多く一部歩道が狭い場所があるので改善してほしい

（住民）小台通りは、歩道が車道側に傾いており車いすでの通行に不便なので改善してほしい

（住民）歩道と路地の交差する箇所に段差があるので改修してほしい

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課（施設管理課・生活安全課：ソフト対応）
取組方針 （目的）	荒川区では、関係所管で以下のように連携してバリアフリー環境を常時推進する。 ・誰にでも安心で安全に移動ができる道路の整備を推進する（道路公園課） ・地区全体で交通安全や自転車利用マナー講習、路上駐車や駐輪の指導等を継続して実施する（生活安全課） ・良好な道路環境の維持（施設管理課） ・交通管理者や地元との連携、違法占用物件の撤去等

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
女子医大通り宮前商店街	交通安全	■	■	■	継続	—		⇒	有	警察と連携して注意喚起の路面標示や電柱幕等を設置することで、交通安全意識の向上をはかる	（事務局）評価値の記入をしてください （住民）一方通行の道路だが、病院への往復の人も多いので、バリアフリーの標識を改善してほしい （住民）交通量が多く車いすで通行すると危険を感じることも多いので、対策を検討してほしい
女子医大北側の道路	交通安全	■	■	■	継続	—		⇒	有	警察と連携して注意喚起の路面標示や電柱幕等を設置することで、交通安全意識の向上をはかる	（事務局）評価値の記入をしてください
	歩道の障害物の除去	■	■	■	継続	—	A	⇒	有	個々の案件ごとに除却又は民地内への移設を指導	
熊野前駅～～大門小学校入口交差点	歩道の平坦性確保		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の横断勾配改善		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の有効幅員確保		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の横断勾配改善		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において傾斜を改善する工事を実施	
	歩道の横断勾配改善		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の幅員確保		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の幅員確保		■	■	継続	—	C	⇒	有	平成 29 年度に歩道設置路線安全確保工事において歩道舗装の一部改修工事を実施	
	歩道の平坦性確保	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	不良個所がある箇所については、確認次第補修を行っていく。平成 28 年度は応急維持工事を実施	

■区道への自由意見

（事務局）車道と歩道間の境界（横断歩道接続部等）に使用する街渠ブロックに段差なしのものと従来の段差のあるものが混在している。生活関連経路上は、段差なしとすることを推進してほしい。国道・都道・区道で一体的な整備のお願いです

（住民）道路と歩道の区別は広くて良いが、歩道から道路に出る所がもう少し手前から障害者の皆さんに分かるといいと思うので検討してほしい

（住民）歩道の工事が多く、車いすやベビーカーでの通行に不便を感じることが多いので改善してほしい

（住民）尾久の原防災通りにある電線共同溝の地上機器の根元が劣化しており改修してほしい

■都市公園特定事業

担当部署	荒川区防災都市づくり部道路公園課
取組方針（目的）	安全で快適な利用の確保のため計画的な予防保全対策により公園施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの低減や事業費の平準化を推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
原公園 園路	段差への対応		■	■	平成27年度完了	100%	A	⇒	無	現地調査の結果、休息場所との段差はあるものの、スロープが設置されており、段差に手摺や柵等を設置すると、公園本体の利用制限が生じるため、段差の部分が認識しやすい舗装に改修した	
原公園 トイレ	トイレの改修			■	－	10%程度	D	⇒	有	現地調査の結果、施設は全体的に健全に保たれており、当面、近隣の既存ストックを利用する考えとする。 荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	
	案内の充実	■			平成26年度完了		A	⇒	無	近隣公園のトイレの利用案内を掲示	
	便房数の追加			■	－	10%程度	D	⇒	有	荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	（住民）便房数が少ない上、和式のまでのバリアフリーが無いので改善してほしい
尾久小公園 出入口	バリアフリー対応	■			平成25年度完了	100%	A	⇒	無	令和元年度に拡張工事とあわせて全面改修工事を実施	（住民）バリアフリーの対応はできている
尾久小公園 園路	バリアフリー対応	■			平成25年度完了	100%	A	⇒	無	拡張工事とあわせて全面改修工事を実施	
尾久小公園 トイレ	視覚障害者への配慮	■	■	■	令和2年度完了	100%	D	⇒	無	拡張工事とあわせて全面改修工事を実施	
	男女別のブースの設置			■	令和2年度完了	100%	A	⇒	無	拡張工事とあわせて全面改修工事を実施	
	段差の解消	■			令和2年度完了	100%	A	⇒	無	段差の解消を実施	
	適正な維持管理	■	■	■	継続	100%	A	⇒	無	毎日の清掃と定期点検を実施	
熊野前公園 園路	段差の解消	■	■	■	継続	100%	A	⇒	無	現地調査から不良部分の修繕を実施 不良部分が発生した場合には適宜修繕を実施する	
熊野前公園 トイレ	段差の解消			■		10%程度	D	⇒	有	荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	（住民）男女共に和式なので改善してほしい
	視覚障害者への配慮			■		10%程度	D	⇒	有	荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	（住民）西側の入口からの視覚障害者誘導用ブロックは設置されていた
	有効幅員の確保			■		10%程度	D	⇒	有	荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	

熊野前公園 広場	ベンチの改修			■		10%程度	D	⇒	有	荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	（住民）ベンチに座れない事はないと思うが、もう少しほしい
尾久八幡公園 トイレ	トイレの改修			■	―	10%程度	D	⇒	有	現地調査の結果、施設は全体的に健全に保たれており、当面、近隣の既存ストックを利用する考えとする 荒川区公衆・公園トイレ整備の方針に基づき、建替え等を実施する	（住民）建物が古いので建替を検討してほしい
	設備の改善（フックの設置）	■			平成25年度完了	100%	A	⇒	無	フックを設置した。	

■公園への自由意見

（住民）まだまだ視覚障害者への配慮がたりないと思うので改善してほしい

（住民）尾久の原公園の車イストイレが古く、使いにくいので、今の仕様に沿ったものに建替えてほしい

（住民）本町通り児童遊園にトイレを設置してほしい

■交通安全特定事業

担当部署	警視庁尾久警察署
取組方針 （目的）	交通マナー及び道路の安全性の向上を推進する。

取組の評価											
取組内容		計画期間			実績				次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
熊野前交差点	エスコートゾーンの整備			■	令和元年度	100%	A	⇒	無	令和元年度に完了	
	視覚障害者誘導用ブロックの改修			■	継続	100%	A	⇒	無	滑りやすい点字ブロックの点検調査を実施	
	交通マナーの啓発	■	■	■	継続	100%	A	⇒	有	交通指導取締り、小学校等への安全教育、各種キャンペーンを実施中	
電停周辺交差点	エスコートゾーンの整備	■	■	■	令和元年度	100%	A	⇒	無	令和元年度に完了	（住民）熊野前駅から荒川遊園地前駅までの他の電停の横断歩道にもエスコートゾーンを設置してほしい

■交通管理者への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）都電通りで車いすの自分がいるのにスピードを落とさない並走する自転車に危ない思いをしている。自転車利用者のマナーの向上に努めてほしい

■建築物特定事業

担当部署	荒川区　総務企画部　総務企画課
取組方針 （目的）	利用者の意見を、設備更新や案内といったサービスの向上に反映させ、バリアフリーを推進する。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
アクト２１ 通路	障害物の除去	■			平成２６ 年度完了	100%	A	⇒	無	マガジンラックを撤去し、手すりの連動性を確保	
アクト２１ 多目的トイレ	手すりの改修		■	■	平成２９ 年度完了	100%	A	⇒	無	設備更新時に利用者の意見を踏まえて、利用しやすい手すりに取り換えた	**（住民）手すりが改修された様で安心**
	案内の充実	■			平成２６ 年度完了	100%	A	⇒	無	貼り紙による案内を作成し表示	
	利用者マナーの啓発	■			平成２６ 年度完了	100%	A	⇒	無	貼り紙により注意喚起	
アクト２１ 案内	案内の充実	■			平成２９ 年度完了	100%	A	⇒	無	施設内の案内表示について、分かりやすい案内に変更	
アクト２１ エレベーター	視覚障害者誘導用ブロックの設置			■	平成 30 年度	100%	A	⇒	無	平成 30 年度末にエレベーター外に誘導タイルを設置。合わせて、職員による案内を引き続き行う。	**（住民）エレベーターへ乗る人への点字ブロックは障害者の方々には好評のようです**

■アクト 21 への自由意見

（住民）全体的に使いやすい

担当部署	ライフコーポレーション東尾久店
取組方針 （目的）	高齢者や障がい者のお客様にもより多く御来店頂けるよう、案内サイン設置などのハード整備と、店員によるサポートというソフト面での更なる充実を図っていく。

取組の評価									次期特定事業計画への掲載	取組状況 事業者意見	住民意見 （事務局意見）
取組内容		計画期間			実績						
場所	概要	短期	中期	長期	目標年次	進捗率	評価値				
ライフコーポレーション東尾久店 出入口	視覚障害者誘導用ブロック上の障害物の除去	■			平成27年度完了	100%		⇒	有	日々自転車の駐輪状況をチェックしている	（事務局）評価値を記入してください
ライフコーポレーション東尾久店 通路	有効幅員の確保	■			平成27年度完了	100%		⇒	有	随時実施している	（事務局）評価値を記入してください
	視覚障害者誘導用ブロックの設置			■	令和２年度	10%		⇒	有	昇りエスカレーター入口に設置済。 屋外点字ブロック改修予計画中。	（事務局）昇りエスカレーター入口に視覚障害者誘導用ブロックを新設しており、課題解消に取組んでいます。進捗率の修正と評価値を記入してください。
ライフコーポレーション東尾久店 エスカレーター	エスカレーターの設置			■	令和２年度	10%		⇒	有	次回改装に合わせて検討する	（事務局）評価値を記入してください （住民）エスカレーターの下りがないため設置してほしい
ライフコーポレーション東尾久店 エレベーター	エレベーターの設置			■	令和２年度	10%		⇒	有	次回改装に合わせて検討する	（事務局）評価値を記入してください （住民）車いすユーザーには業務用エレベーターで対応しているが、お客専用のエレベーターを設置してほしい （住民）業務用エレベーターの臭いを定期的に除去してほしい
ライフコーポレーション東尾久店 案内	案内の充実	■			令和２年度	50%		⇒	有	次回改装に合わせて検討する	（事務局）評価値を記入してください （住民）障がい者情報の案内については足りない

■ライフコーポレーション東尾久店への自由意見

【心のバリアフリー】

（住民）新型コロナウイルスの影響で、袋詰めは自分でするようになったが、障害があり袋詰めが難しい人に配慮してほしい

■熊野前駅周辺地区全体への自由意見

（住民）施設全体に遠隔手話通訳サービスの導入をしてほしい。また、商店街にも協力を頂き筆談ボード等を導入いただけると聴覚障害者も利用しやすいので検討してほしい